



INDEX

A

access-class コマンド **30-17**

ACE

IP **30-2**

QoS **32-8**

イーサネット **30-2**

定義 **30-2**

ACL

ACE **30-2**

any キーワード **30-10**

host キーワード **30-10**

IP

暗黙の拒否 **30-7, 30-12, 30-13**

暗黙のマスク **30-7**

一致条件 **30-6**

作成 **30-5**

フラグメントおよび QoS に関する注意事項 **32-33**

未定義 **30-17**

IPv4

一致条件 **30-6**

インターフェイスへの適用 **30-17**

作成 **30-5**

サポートされていない機能 **30-5**

端末回線、設定 **30-16**

名前付き **30-12**

番号 **30-6**

MAC 拡張 **30-21, 32-44**

QoS **32-8, 32-42**

QoS クラス マップあたりの個数 **32-33**

QoS のトラフィックの分類 **32-42**

エントリのシーケンスの再編集 **30-12**

拡張 IP、QoS の分類設定 **32-43**

拡張 IPv4

一致条件 **30-6**

作成 **30-8**

コメント **30-16**

コンパイル **30-19**

サポート **1-9**

サポートされていない機能、IPv4 **30-5**

時間範囲 **30-14**

照合 **30-5, 30-17**

定義 **30-2, 30-5**

適用

QoS **32-8**

インターフェイス **30-17**

時間範囲 **30-14**

名前付き、IPv4 **30-12**

ハードウェアおよびソフトウェアの処理 **30-18**

ハードウェアのサポート **30-18**

標準 IP、QoS の分類設定 **32-42**

標準 IPv4

一致条件 **30-6**

作成 **30-7**

モニタ **30-24**

例 **30-19, 32-42**

ACL エントリのシーケンスの再編集 **30-12**

ACL の IP プロトコル **30-9**

AC (アクティブ クラスタ コマンド スイッチ) **5-10**

Address Resolution Protocol

「ARP」を参照

ARP

定義 **1-5, 6-30**

テーブル

アドレス解決 **6-30**

管理 **6-30**

Auto-MDIX

設定 **10-23**

説明 **10-22**

Auto Smartports マクロ

IOS シェル **11-2, 11-9**

イネーブル化 **11-4**

イベント トリガ **11-6**

組み込みマクロ **11-2, 11-4**

設定時の注意事項 **11-3**

定義 **11-1**

デフォルト設定 **11-2**

表示 **11-15**

マッピング **11-4**

ユーザ定義マクロ **11-9**

「Smartports マクロ」も参照

B

BackboneFast

イネーブル化 **17-15**

サポート **1-7**

説明 **17-5**

ディセーブル化 **17-15**

Berkeley r-tools の代わり **8-45**

BPDU

errdisable ステート **17-3**

RSTP フォーマット **16-13**

フィルタリング **17-3**

BPDU ガード

イネーブル化 **17-12**

サポート **1-7**

説明 **17-3**

ディセーブル化 **17-13**

BPDU フィルタリング

イネーブル化 **17-13**

サポート **1-7**

説明 **17-3**

ディセーブル化 **17-14**

Bridge Protocol Data Unit

「BPDU」を参照

C

Catalyst 2950 スイッチのアップグレード

機能的な動作の非互換性 **C-6**

互換性のないコマンド メッセージ **C-1**

コンフィギュレーション コマンドの違い **C-1**

推奨事項 **C-1**

設定の互換性の問題 **C-1**

Catalyst 6000 スイッチ

認証の互換性 **9-9**

Catalyst 6000 スイッチとの認証の互換性 **9-9**

CA の信頼点

設定 **8-41**

定義 **8-38**

CDP

LLDP による定義 **24-2**

イネーブル化およびディセーブル化

インターフェイス上 **23-4**

スイッチ上 **23-3**

概要 **23-1**

更新 **23-2**

サポート **1-5**

信頼境界機能 **32-38**

スイッチ クラスタの自動検出 **5-5**

設定 **23-2**

説明 **23-1**

タイマーおよびホールドタイム、設定 **23-2**

デフォルト設定 **23-2**

電力ネゴシエーションの拡張機能 **10-5**

モニタ **23-5**

ルーティング デバイスでのディセーブル化 **23-3 ~ 23-4**

CGMP

IGMP スヌーピングの学習方法 **21-9**

マルチキャスト グループへの加入 **21-3**

CipherSuite **8-40**

- CipherSuite 暗号化 [8-40](#)
 - Cisco [31-1](#)
 - Cisco 7960 IP Phone [14-1](#)
 - Cisco Discovery Protocol
 - 「CDP」を参照
 - Cisco IOS IP SLA [31-2](#)
 - Cisco IOS IP SLA 応答側 [1-4](#)
 - Cisco IOS ファイル システム
 - 「IFS」を参照
 - Cisco Secure ACS
 - ダウンロード可能 ACL に対するアトリビュート値ペア [9-18](#)
 - リダイレクト URL に対するアトリビュート値ペア [9-18](#)
 - Cisco Secure ACS のコンフィギュレーション ガイド [9-61](#)
 - CiscoWorks 2000 [1-5, 29-4](#)
 - CISP [9-28](#)
 - CIST リージョナル ルート
 - 「MSTP」を参照
 - CIST ルート
 - 「MSTP」を参照
 - CLI
 - エラー メッセージ [2-5](#)
 - クラスタの管理 [5-14](#)
 - コマンド出力のフィルタリング [2-10](#)
 - コマンドの no および default 形式 [2-5](#)
 - コマンドの省略 [2-4](#)
 - コマンド モード [2-1](#)
 - コンフィギュレーション ロギング [2-6](#)
 - 説明 [1-4](#)
 - ヘルプ、表示 [2-4](#)
 - 編集機能
 - イネーブル化およびディセーブル化 [2-8](#)
 - 画面幅よりも長いコマンドライン [2-10](#)
 - キーストロークによる編集 [2-8](#)
 - 履歴
 - コマンドの呼び出し [2-7](#)
 - 説明 [2-6](#)
 - ディセーブル化 [2-7](#)
 - バッファ サイズの変更 [2-6](#)
 - Client Information Signalling Protocol
 - 「CISP」を参照
 - CNS [1-5](#)
 - 管理機能 [1-5](#)
 - Coarse Wave Division Multiplexer
 - 「CWDM SFP」を参照
 - config.text [3-17](#)
 - configure terminal コマンド [10-11](#)
 - config-vlan モード [2-2, 12-7](#)
 - CoS
 - プライオリティの信頼 [14-6](#)
 - プライオリティの変更 [14-6](#)
 - レイヤ 2 フレーム [32-2](#)
 - CoS/DSCP マップ、QoS [32-54](#)
 - CPU 利用率、トラブルシューティング [36-24](#)
 - crashinfo ファイル [36-23](#)
 - CWDM SFP [1-23](#)
-
- ## D
- DAACL
 - 「ダウンロード可能 ACL」を参照
 - Default Router Preference
 - 「DRP」を参照
 - default コマンド [2-5](#)
 - description コマンド [10-28](#)
 - DHCP [19-12](#)
 - Cisco IOS サーバ データベース
 - 設定 [19-11](#)
 - イネーブル化
 - リレー エージェント [19-9](#)
 - DHCP Option 82
 - 回線 ID サブオプション [19-5](#)
 - 概要 [19-4](#)
 - 設定時の注意事項 [19-8](#)
 - デフォルト設定 [19-7](#)
 - パケット フォーマット、サブオプション
 - 回線 ID [19-5](#)

- リモート ID [19-5](#)
- 表示 [19-12](#)
- リモート ID サブオプション [19-5](#)
- DHCP サーバのポートベースのアドレス割り当て
 - イネーブル化 [19-18](#)
 - サポート [1-5](#)
 - 設定時の注意事項 [19-17](#)
 - 説明 [19-17](#)
 - デフォルト設定 [19-17](#)
 - 表示 [19-20](#)
- DHCP スヌーピング
 - Option 82 データ挿入 [19-4](#)
 - trusted インターフェイス [19-3](#)
 - untrusted インターフェイス [19-3](#)
 - untrusted メッセージ [19-3](#)
 - エッジ スイッチからの untrusted パケットの受信 [19-3, 19-10](#)
 - 設定時の注意事項 [19-8](#)
 - デフォルト設定 [19-7](#)
 - バインディング データベース
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
 - バインディング テーブルの表示 [19-12](#)
 - メッセージ交換プロセス [19-4](#)
- DHCP スヌーピング バインディング データベース
 - イネーブル化 [19-11](#)
 - エージェント統計情報の消去 [19-12](#)
 - エントリ [19-6](#)
 - 削除
 - データベース エージェント [19-12](#)
 - バインディング [19-12](#)
 - バインディング ファイル [19-12](#)
 - ステータスと統計情報の表示 [19-12](#)
 - 設定 [19-11](#)
 - 設定時の注意事項 [19-8](#)
 - 説明 [19-6](#)
 - データベースの更新 [19-12](#)
 - デフォルト設定 [19-7, 19-8](#)
 - バインディング [19-6](#)
 - バインディング エントリ、表示 [19-12](#)
 - バインディングの追加 [19-11](#)
 - バインディング ファイル
 - フォーマット [19-6](#)
 - 保存場所 [19-6](#)
 - 表示 [19-12](#)
 - リセット
 - タイムアウト値 [19-12](#)
 - 遅延値 [19-12](#)
- DHCP スヌーピング バインディング テーブル
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP バインディング テーブル
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP バインディング データベース
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP ベースの自動設定
 - BOOTP との関係 [3-4](#)
 - 概要 [3-4](#)
 - クライアント要求のメッセージ交換 [3-4](#)
 - サポート [1-5](#)
 - 設定
 - DNS [3-8](#)
 - TFTP サーバ [3-7](#)
 - クライアント側 [3-4](#)
 - サーバ側 [3-7](#)
 - リレー デバイス [3-8](#)
 - リース オプション
 - IP アドレス情報 [3-7](#)
 - コンフィギュレーション ファイルの受信 [3-7](#)
 - リレー サポート [1-5](#)
 - 例 [3-10](#)
- DHCP ベースの自動設定およびイメージ アップデート
 - 概要 [3-5 ~ 3-6](#)
 - 設定 [3-12 ~ 3-15](#)
- Differentiated Services Code Point [32-2](#)
- DiffServ アーキテクチャ、QoS [32-2](#)
- DNS

- DHCP ベースの自動設定 **3-8**
 - IPv6 内 **33-4**
 - 概要 **6-17**
 - サポート **1-5**
 - 設定 **6-18**
 - 設定の表示 **6-18**
 - デフォルト設定 **6-17**
 - DoS 攻撃 **22-1**
 - DRP
 - IPv6 **33-4**
 - サポート **1-13**
 - 設定 **33-10**
 - 説明 **33-4**
 - DSCP **1-12, 32-2**
 - DSCP/CoS マップ、QoS **32-57**
 - DSCP/DSCP 変換マップ、QoS **32-58**
 - DTP **1-8, 12-16**
 - dynamic auto トランキング モード **12-16**
 - dynamic desirable トランキング モード **12-17**
 - Dynamic Host Configuration Protocol
 - 「DHCP ベースの自動設定」を参照
 - Dynamic Trunking Protocol
 - 「DTP」を参照
-
- ## E
- ELIN ロケーション **24-3**
 - errdisable ステート、BPDU **17-3**
 - EtherChannel
 - IEEE 802.3ad、説明 **35-7**
 - LACP
 - システム プライオリティ **35-17**
 - ステータスの表示 **35-19**
 - 説明 **35-7**
 - 他の機能との相互作用 **35-7**
 - ポート プライオリティ **35-18**
 - ホットスタンバイ ポート **35-17**
 - モード **35-7**
 - PAgP
 - Catalyst 1900 との互換性 **35-15**
 - 学習方式およびプライオリティの設定 **35-15**
 - 仮想スイッチとの相互作用 **35-6**
 - サポート **1-3**
 - 集約ポート ラーナー **35-15**
 - ステータスの表示 **35-19**
 - 説明 **35-4**
 - 他の機能との相互作用 **35-6**
 - デュアル アクティブ検出との **35-6**
 - モード **35-5**
 - サポート **1-3**
 - 自動作成 **35-4, 35-7**
 - ステータスの表示 **35-19**
 - 設定時の注意事項 **35-11**
 - 説明 **35-2**
 - 相互作用
 - STP **35-11**
 - VLAN **35-11**
 - チャンネル グループ
 - 番号 **35-3**
 - 物理インターフェイスと論理インターフェイスのバインド **35-3**
 - デフォルト設定 **35-10**
 - 転送方式 **35-8, 35-14**
 - ポート グループ **10-4**
 - ポートチャンネル インターフェイス
 - 説明 **35-3**
 - 番号 **35-3**
 - レイヤ 2 インターフェイスの設定 **35-12**
 - ロード バランシング **35-8, 35-14**
 - EtherChannel ガード
 - イネーブル化 **17-16**
 - 説明 **17-8**
 - ディセーブル化 **17-16**
 - EUI **33-3**
 - Express Setup **1-2**
 - 「Getting Started Guide」も参照
 - Extended Universal Identifier
 - 「EUI」を参照

Extensible Authentication Protocol over LAN [9-1](#)

「デバイス マネージャおよび Network Assistant」を参照

F

fa0 インターフェイス [1-6](#)

Flex Link

VLAN [18-3](#)

VLAN ロード バランシング の設定 [18-12](#)

設定 [18-10, 18-11](#)

設定時の注意事項 [18-9](#)

説明 [18-2](#)

デフォルト設定 [18-9](#)

モニタ [18-16](#)

優先 VLAN の設定 [18-13](#)

リンク ロード バランシング [18-3](#)

Flex Link の VLAN ロード バランシング [18-3](#)

設定時の注意事項 [18-9](#)

Flex Link マルチキャスト高速コンバージェンス [18-3](#)

FTP

MIB ファイルへのアクセス [A-3](#)

イメージ ファイル

アップロード [B-36](#)

準備、サーバ [B-32](#)

ダウンロード [B-34](#)

古いイメージの削除 [B-35](#)

コンフィギュレーション ファイル

アップロード [B-16](#)

概要 [B-14](#)

準備、サーバ [B-15](#)

ダウンロード [B-15](#)

G

get-bulk-request 動作 [29-3](#)

get-next-request 動作 [29-3, 29-4](#)

get-request 動作 [29-3, 29-4](#)

get-response 動作 [29-3](#)

GUI

H

Hello タイム

MSTP [16-25](#)

STP [15-21](#)

HP OpenView [1-5](#)

HSRP

クラスタ スタンバイ グループの考慮事項 [5-11](#)

クラスタ設定の自動復旧 [5-12](#)

「クラスタ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、および「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

HTTP over SSL

「HTTPS」を参照

HTTPS [8-38](#)

自己署名証明書 [8-39](#)

設定 [8-42](#)

I

ICMP

IPv6 [33-4](#)

time-to-live-exceeded メッセージ [36-17](#)

traceroute [36-17](#)

ICMP ping

概要 [36-14](#)

実行 [36-14](#)

ICMPv6 [33-4](#)

IDS 装置

入力 RSPAN [26-21](#)

入力 SPAN [26-14](#)

IEEE 802.1D

「STP」を参照

IEEE 802.1p [14-1](#)

IEEE 802.1Q

カプセル化 [12-16](#)

設定に関する制約 [12-17](#)

- タグなしトラフィック用のネイティブ VLAN **12-22**
- トランク ポート **10-3**
- IEEE 802.1s
 - 「MSTP」を参照
- IEEE 802.1w
 - 「RSTP」を参照
- IEEE 802.1x
 - 「ポートベース認証」を参照
- IEEE 802.3ad
 - 「EtherChannel」を参照
- IEEE 802.3af
 - 「PoE」を参照
- IEEE 802.3x フロー制御 **10-21**
- ifIndex 値、SNMP **29-6**
- IFS **1-6**
- IGMP
 - Join メッセージ **21-3**
 - クエリー **21-4**
 - サポート **1-3**
 - サポート対象のバージョン **21-3**
 - 即時脱退、イネーブル化 **21-11, 34-10**
 - 脱退タイマーの設定
 - イネーブル化 **21-12**
 - 説明 **21-6**
 - マルチキャスト グループからの脱退 **21-5**
 - マルチキャスト グループへの加入 **21-3**
 - マルチキャスト トラフィックのフラッドイング
 - インターフェイスでディセーブル **21-14**
 - クエリー送信要求 **21-13**
 - グローバル Leave **21-13**
 - 時間の制御 **21-13**
 - フラッドイング モードからの回復 **21-13**
 - レポートの抑制
 - 説明 **21-6**
 - ディセーブル化 **21-16, 34-12**
- IGMP グループ
 - 最大数の設定 **21-29**
 - フィルタリングの設定 **21-30**
- IGMP スヌーピング
 - VLAN 設定 **21-8**
 - アドレス エイリアス **21-2**
 - イネーブル化およびディセーブル化 **21-8, 34-7**
 - クエリア
 - 設定 **21-15**
 - 設定時の注意事項 **21-15**
 - グローバル コンフィギュレーション **21-8**
 - サポート **1-3**
 - サポート対象のバージョン **21-3**
 - 設定 **21-7**
 - 即時脱退 **21-6**
 - 定義 **21-2**
 - デフォルト設定 **21-7, 34-6, 34-7**
 - 方法 **21-9**
 - モニタ **21-17, 34-13**
- IGMP スロットリング
 - 設定 **21-30**
 - 説明 **21-26**
 - デフォルト設定 **21-27**
 - 表示 **21-31**
- IGMP 即時脱退
 - イネーブル化 **21-11**
 - 設定時の注意事項 **21-12**
 - 説明 **21-6**
- IGMP フィルタリング
 - サポート **1-4**
 - 設定 **21-27**
 - 説明 **21-26**
 - デフォルト設定 **21-27**
 - モニタ **21-31**
- IGMP プロファイル
 - コンフィギュレーション モード **21-27**
 - 設定 **21-27**
 - 適用 **21-28**
- IGMP レポートの生成 **18-4**
- IGMP レポートの送信 **18-4**
- interface range macro コマンド **10-14**
- interface コマンド **10-10 ~ 10-11**

Internet Protocol バージョン 6

「IPv6」を参照

IOS シェル

「Auto Smartports マクロ」を参照

IP 5-3, 5-10

IP ACL

QoS の分類 32-8

暗黙の拒否 30-7, 30-12

暗黙のマスク 30-7

名前付き 30-12

未定義 30-17

ip igmp profile コマンド 21-27

IP Phone

QoS 14-1

QoS によるポートセキュリティの確保 32-38

QoS 用信頼境界機能 32-38

自動分類およびキューイング 32-20

設定 14-5

IP precedence 32-2

IP SLA

SNMP サポート 31-2

応答側

イネーブル化 31-6

説明 31-4

応答時間 31-4

機能 31-2

コントロール プロトコル 31-4

サポートされているメトリック 31-2

設定時の注意事項 31-5

定義 31-1

デフォルト設定 31-5

動作 31-3

ネットワーク パフォーマンスの測定 31-3

モニタ 31-6

IP traceroute

概要 36-17

実行 36-18

IPv4 ACL

インターフェイスへの適用 30-17

拡張、作成 30-8

名前付き 30-12

標準、作成 30-7

IPv4 と IPv6

デュアルプロトコルスタック 33-5

IPv6

Default Router Preference (DRP) 33-4

ICMP 33-4

SDM テンプレート 34-1

アドレス 33-2

アドレスの割り当て 33-8

アドレスフォーマット 33-2

アプリケーション 33-5

近接ディスカバリ 33-4

サポートされている機能 33-3

自動設定 33-5

スタティック ルートの概要 33-6

スタティック ルートの設定 33-12

ステートレス自動設定 33-5

定義 33-2

デフォルト設定 33-7

転送 33-8

モニタ 33-14

IPv6 による SNMP および Syslog 33-6

IP アドレス

128 ビット 33-2

IPv6 33-2

クラスタ アクセス 5-2

検出 6-30

候補またはメンバー 5-4, 5-12

コマンド スイッチ 5-3, 5-10, 5-12

冗長クラスタ 5-10

スタンバイ コマンド スイッチ 5-10, 5-12

「IP 情報」も参照

IP サービス レベル契約

「IP SLA」を参照

IP サービス レベル、分析 31-1

IP 情報

デフォルト設定 3-3

割り当て

DHCP ベースの自動設定の使用 **3-4**

手動 **3-15**

IP 送信元ガード

802.1x **19-15**

DHCP スヌーピング **19-13**

EtherChannels **19-15**

TCAM エントリ **19-15**

VRF **19-15**

イネーブル化 **19-15**

スタティック バインディング

削除 **19-16**

追加 **19-15**

設定時の注意事項 **19-14**

説明 **19-13**

送信元 IP アドレス フィルタリング **19-13**

送信元 IP および MAC アドレス フィルタリング **19-14**

ディセーブル化 **19-16**

デフォルト設定 **19-14**

トランク インターフェイス **19-14**

バインディング設定

自動 **19-13**

手動 **19-13**

バインディング テーブル **19-13**

表示

設定 **19-16**

バインディング **19-16**

フィルタリング

送信元 IP アドレス **19-13**

送信元 IP および MAC アドレス **19-14**

プライベート VLAN **19-15**

ポート セキュリティ **19-15**

ルーテッド ポート **19-14**

J

Join メッセージ、IGMP **21-3**

L

LACP

「EtherChannel」を参照

LED、スイッチ

「Hardware Installation Guide」を参照

Link Aggregation Control Protocol

「EtherChannel」を参照

Link Layer Discovery Protocol

「CDP」を参照

LLDP

イネーブル化 **24-6**

概要 **24-2**

サポートされている TLV **24-2**

スイッチ スタックの考慮事項 **24-2**

設定 **24-5**

デフォルト設定 **24-5**

特性 **24-7**

タイマーおよびホールドタイム、設定 **24-7**

モニタリングおよびメンテナンス **24-12**

LLDP-MED

概要 **24-2, 24-3**

サポートされている TLV **24-3**

設定

TLV **24-8**

手順 **24-5**

モニタリングおよびメンテナンス **24-12**

LLDP Media Endpoint Discovery

「LLDP-MED」を参照

Long-Reach Ethernet (LRE) テクノロジー **1-19**

LRE プロファイル、スイッチ クラスターの考慮事項 **5-14**

M

MAB

「MAC 認証バイパス」を参照

MAB 無活動タイマー

デフォルト設定 **9-34**

範囲 **9-37**

MAC/PHY コンフィギュレーション ステータス
TLV **24-2**

MAC アドレス

ACL **30-21**

IP 送信元バインディングテーブルへの表示 **19-16**

VLAN での学習のディセーブル **6-29**

VLAN との対応付け **6-22**

アドレス テーブルの作成 **6-22**

エージング タイム **6-23**

検出 **6-30**

スタティック

許可 **6-27, 6-29**

削除 **6-26**

追加 **6-26**

特性 **6-26**

廃棄 **6-27**

ダイナミック

削除 **6-23**

ラーニング **6-22**

デフォルト設定 **6-22**

表示 **6-30**

MAC アドレス通知、サポート **1-14**

MAC アドレス テーブル移動更新

設定 **18-14**

設定時の注意事項 **18-9**

説明 **18-7**

デフォルト設定 **18-9**

モニタ **18-16**

MAC アドレスと VLAN のマッピング **12-27**

MAC アドレス ラーニング **1-5**

MAC アドレス ラーニング、VLAN でのディセーブル **6-29**

MAC 拡張 ACL

QoS の設定 **32-44**

QoS の分類 **32-5**

作成 **30-21**

定義 **30-21**

レイヤ 2 インターフェイスへの適用 **30-23**

MAC 認証バイパス **9-37**

概要 **9-15**

設定 **9-57**

MDA

設定時の注意事項 **9-12 ~ 9-13**

説明 **1-10, 9-12**

認証プロセスの例外 **9-6**

MIB

FTP によるファイルへのアクセス **A-3**

SNMP との相互作用 **29-4**

概要 **29-1**

サポート **A-1**

ファイルの位置 **A-3**

MSTP

BPDU ガード

イネーブル化 **17-12**

説明 **17-3**

BPDU フィルタリング

イネーブル化 **17-13**

説明 **17-3**

CIST、説明 **16-3**

CIST リージョナルルート **16-3, 16-5**

CIST ルート **16-5**

CST

定義 **16-3**

リージョン間の動作 **16-4**

EtherChannel ガード

イネーブル化 **17-16**

説明 **17-8**

IEEE 802.1D との相互運用性

移行プロセスの再起動 **16-28**

説明 **16-9**

IEEE 802.1s

実装 **16-7**

ポートの役割名の変更 **16-7**

用語 **16-5**

IST

定義 **16-3**

マスター **16-3**

リージョン内の動作 **16-3**

- MST リージョン
 - CIST [16-3](#)
 - IST [16-3](#)
 - サポートされるスパンニング ツリー インスタンス [16-2](#)
 - 設定 [16-17](#)
 - 説明 [16-2](#)
 - ホップ カウント メカニズム [16-6](#)
 - PortFast
 - イネーブル化 [17-11](#)
 - 説明 [17-2](#)
 - PortFast 対応ポートのシャットダウン [17-3](#)
 - VLAN と MST インスタンスのマッピング [16-17](#)
 - インターフェイス ステート、ブロッキングからフォワーディング [17-2](#)
 - オプション機能のデフォルト設定 [17-10](#)
 - 概要 [16-2](#)
 - 拡張システム ID
 - 異常動作 [16-19](#)
 - セカンダリ ルート スイッチへの影響 [16-21](#)
 - ルート スイッチへの影響 [16-19](#)
 - 境界ポート
 - 設定時の注意事項 [16-17](#)
 - 説明 [16-6](#)
 - サポートされているインスタンス [15-10](#)
 - サポートされているオプション機能 [1-7](#)
 - ステータスの表示 [16-29](#)
 - ステータス、表示 [16-29](#)
 - 設定
 - Hello タイム [16-25](#)
 - MST リージョン [16-17](#)
 - 高速コンバージェンス用リンク タイプ [16-27](#)
 - 最大エージング タイム [16-26](#)
 - 最大ホップ カウント [16-26](#)
 - スイッチ プライオリティ [16-24](#)
 - セカンダリ ルート スイッチ [16-21](#)
 - 転送遅延時間 [16-25](#)
 - ネイバー タイプ [16-28](#)
 - パス コスト [16-23](#)
 - ポート プライオリティ [16-22](#)
 - ルート スイッチ [16-19](#)
 - 設定時の注意事項 [16-16, 17-10](#)
 - デフォルト設定 [16-16](#)
 - モード間の相互運用性と下位互換性 [15-11](#)
 - モードのイネーブル化 [16-17](#)
 - ルート ガード
 - イネーブル化 [17-16](#)
 - 説明 [17-8](#)
 - ルート スイッチ
 - 異常動作 [16-19](#)
 - 拡張システム ID の影響 [16-19](#)
 - 設定 [16-19](#)
 - ルート スイッチとしての選択防止 [17-8](#)
 - ループ ガード
 - イネーブル化 [17-17](#)
 - 説明 [17-9](#)
 - multiauth モード
 - 「複数認証モード」を参照
 - MVR
 - IGMPv3 [21-22](#)
 - アドレス エイリアス [21-22](#)
 - アプリケーション例 [21-19](#)
 - インターフェイスの設定 [21-24](#)
 - グローバル パラメータの設定 [21-22](#)
 - サポート [1-4](#)
 - 設定時の注意事項 [21-22](#)
 - 説明 [21-18](#)
 - デフォルト設定 [21-21](#)
 - マルチキャスト TV アプリケーション [21-19](#)
 - モード [21-23](#)
 - モニタ [21-25](#)
-
- ## N
- NAC
 - RADIUS サーバを使用した IEEE 802.1X 検証 [9-58](#)
 - RADIUS サーバを使用した IEEE 802.1X 認証 [9-58](#)
 - アクセス不能認証バイパス [9-53](#)

クリティカル認証 [9-21, 9-53](#)

レイヤ 2 IEEE 802.1X 検証 [1-11, 9-26, 9-58](#)

NEAT

概要 [9-28](#)

設定 [9-59](#)

Network Assistant

イメージファイルのダウンロード [1-2](#)

ウィザード [1-2](#)

ガイドモード [1-2](#)

機能 [1-2](#)

スイッチのアップグレード [B-26](#)

設定オプション [1-2](#)

説明 [1-4](#)

Network Edge Access Toplogy

「NEAT」を参照

Network Time Protocol

「NTP」を参照

no 形式 [2-5](#)

NTP

アクセスの制限

アクセス グループの作成 [6-9](#)

インターフェイスごとの NTP サービスのディ
セーブル化 [6-10](#)

アソシエーション

サーバ [6-6](#)

定義 [6-2](#)

認証 [6-5](#)

ピア [6-6](#)

ブロードキャスト メッセージのイネーブル
化 [6-7](#)

概要 [6-2](#)

サポート [1-5](#)

時刻

サービス [6-3](#)

同期化 [6-2](#)

ストラタム [6-2](#)

設定の表示 [6-11](#)

送信元 IP アドレス、設定 [6-11](#)

デバイスの同期化 [6-6](#)

デフォルト設定 [6-4](#)

O

Open1x

設定 [9-64](#)

Open1x 認証

概要 [9-27](#)

P

PAGP

「EtherChannel」を参照

PC (パッシブ クラスタ コマンド スイッチ) [5-10](#)

Per-VLAN Spanning-Tree plus

「PVST+」を参照

PIM/DVMRP、スヌーピング方法 [21-9](#)

ping

概要 [36-14](#)

実行 [36-14](#)

文字出力の説明 [36-15](#)

PoE

auto モード [10-7](#)

CDP の電力ネゴシエーション拡張機能 [10-5](#)

IEEE 電力分類レベル [10-6](#)

static モード [10-7](#)

カットオフ電力

決定 [10-8](#)

サポート [10-8](#)

サポートされるデバイス [10-5](#)

サポート対象の標準 [10-5](#)

シスコ インテリジェント電力管理 [10-5](#)

受電装置検出および初期電力割り当て [10-6](#)

使用できる総電力 [10-9](#)

設定 [10-24](#)

低電力モードで動作する高電力デバイス [10-5](#)

電力感知 [10-8](#)

電力管理モード [10-7](#)

電力使用状況のポリシング [10-8](#)

- 電力消費 [10-9, 10-25](#)
 - 電力消費のポリシング [10-27](#)
 - 電力消費を含む CDP、説明 [10-5](#)
 - 電力のモニタリング [10-8, 10-27](#)
 - 電力をネゴシエーションする CDP、説明 [10-5](#)
 - トラブルシューティング [36-12](#)
 - パワー バジェット [10-25](#)
 - モニタ [10-8](#)
 - PortFast
 - イネーブル化 [17-11](#)
 - サポート [1-7](#)
 - 説明 [17-2](#)
 - モード、スパニング ツリー [12-29](#)
 - Power over Ethernet
 - 「PoE」を参照
 - PVST+
 - IEEE 802.1Q トランクの相互運用性 [15-11](#)
 - サポートされているインスタンス [15-10](#)
 - 説明 [15-10](#)
-
- ## Q
- QoS
 - IP phones
 - 検出および信頼設定 [32-20, 32-38](#)
 - 自動分類およびキューイング [32-20](#)
 - MQC コマンド [32-1](#)
 - QoS ラベル、定義 [32-4](#)
 - 暗黙の拒否 [32-8](#)
 - 概要 [32-2](#)
 - 書き換え [32-20](#)
 - 基本モデル [32-4](#)
 - キュー
 - SRR、説明 [32-13](#)
 - WTD、説明 [32-13](#)
 - 位置 [32-12](#)
 - 出力キューの特性の設定 [32-65](#)
 - 入力キューの特性の設定 [32-60](#)
 - ハイ プライオリティ (緊急) [32-19, 32-71](#)
 - クラス マップ
 - 設定 [32-45](#)
 - 表示 [32-73](#)
 - グローバルなイネーブル化 [32-34](#)
 - サポート [1-12](#)
 - 自動 QoS
 - VoIP 用のイネーブル化 [32-27](#)
 - 実行コンフィギュレーションの影響 [32-26](#)
 - 出力キューのデフォルト [32-21](#)
 - 生成コマンドの表示 [32-27](#)
 - 生成コマンドのリスト [32-23](#)
 - 設定およびデフォルトの表示 [32-30](#)
 - 設定時の注意事項 [32-26](#)
 - 設定の表示 [32-30](#)
 - 設定例 [32-28](#)
 - 説明 [32-20](#)
 - ディセーブル化 [32-27](#)
 - トラフィックの分類 [32-21](#)
 - 入力キューのデフォルト [32-21](#)
 - 出力インターフェイスの帯域幅の制限 [32-72](#)
 - 出力キュー
 - DSCP または CoS 値のマッピング [32-68](#)
 - SRR の共有重みの設定 [32-70](#)
 - SRR のシェーピング重みの設定 [32-69](#)
 - WTD しきい値の設定 [32-66](#)
 - WTD、説明 [32-19](#)
 - スケジューリング、説明 [32-4](#)
 - 説明 [32-4](#)
 - バッファ スペースの割り当て [32-66](#)
 - バッファ割り当て方式、説明 [32-18](#)
 - フローチャート [32-17](#)
 - マップの表示 [32-68](#)
 - 信頼状態
 - 信頼性のあるデバイス [32-38](#)
 - 説明 [32-5](#)
 - ドメイン内 [32-35](#)
 - 別のドメインとの境界 [32-40](#)
 - 設定
 - DSCP マップ [32-54](#)

- IP 拡張 ACL [32-43](#)
- IP 標準 ACL [32-42](#)
- MAC ACL [32-44](#)
- 自動 QoS [32-20](#)
- 集約ポリサー [32-52](#)
- 出力キューの特性 [32-65](#)
- 信頼境界機能 [32-38](#)
- デフォルトのポート CoS 値 [32-37](#)
- 透過的な DSCP [32-39](#)
- ドメイン内のポートの信頼状態 [32-35](#)
- 入力キューの特性 [32-60](#)
- 別のドメインとの境界の DSCP 信頼状態 [32-40](#)
- 設定時の注意事項
 - 自動 QoS [32-26](#)
 - 標準 QoS [32-33](#)
- デフォルトの自動設定 [32-21](#)
- デフォルトの標準設定 [32-31](#)
- 透過的な DSCP [32-39](#)
- 統計情報の表示 [32-73](#)
- 入力キュー
 - DSCP または CoS 値のマッピング [32-60](#)
 - SRR の共有重みの設定 [32-63](#)
 - WTD しきい値の設定 [32-60](#)
 - WTD、説明 [32-15](#)
 - スケジューリング、説明 [32-4](#)
 - 説明 [32-4](#)
 - 帯域幅の割り当て [32-63](#)
 - バッファおよび帯域幅の割り当て、説明 [32-15](#)
 - バッファ スペースの割り当て [32-62](#)
 - プライオリティ キュー、説明 [32-16](#)
 - プライオリティ キューの設定 [32-64](#)
 - フローチャート [32-14](#)
 - マップの表示 [32-61](#)
- パケットの変更 [32-20](#)
- フローチャート
 - 出力ポートのキューイングおよびスケジューリング [32-17](#)
 - 入力キューイングおよびスケジューリング [32-14](#)
- 分類 [32-7](#)
- ポリシングおよびマーキング [32-11](#)
- 分類
 - IP ACL、説明 [32-6, 32-8](#)
 - IP トラフィックのオプション [32-6](#)
 - MAC ACL、説明 [32-5, 32-8](#)
 - クラス マップ、説明 [32-8](#)
 - 信頼性のある CoS 値、説明 [32-5](#)
 - 信頼性のある DSCP、説明 [32-5](#)
 - 信頼性のある IP precedence、説明 [32-5](#)
 - 定義 [32-4](#)
 - 転送処理 [32-3](#)
 - 透過的な DSCP、説明 [32-39](#)
 - 非 IP トラフィックのオプション [32-5](#)
 - フレームおよびパケット [32-3](#)
 - フローチャート [32-7](#)
 - ポリシー マップ、説明 [32-8](#)
- ポリサー
 - 数 [32-33](#)
 - 設定 [32-50, 32-52](#)
 - 説明 [32-9](#)
 - タイプ [32-10](#)
 - 表示 [32-73](#)
- ポリシー、インターフェイスへの結合 [32-9](#)
- ポリシー マップ
 - 特性 [32-47](#)
 - 表示 [32-73](#)
 - 物理ポートの非階層型 [32-47](#)
- ポリシング
 - 説明 [32-4, 32-9](#)
 - トークン バケット アルゴリズム [32-10](#)
- マーキング、説明 [32-4, 32-9](#)
- マークダウン アクション [32-50](#)
- マッピング テーブル
 - CoS/DSCP [32-54](#)
 - DSCP/CoS [32-57](#)
 - DSCP/DSCP 変換 [32-58](#)
 - IP precedence/DSCP [32-55](#)
 - タイプ [32-11](#)

表示	32-73
ポリシング済み DSCP	32-56
QoS の CoS 出力キューしきい値マップ	32-19
QoS の CoS 入力キューしきい値マップ	32-15
QoS の DSCP 出力キューしきい値マップ	32-19
QoS の DSCP 入力キューしきい値マップ	32-15
QoS の IP precedence/DSCP マップ	32-55
QoS の緊急キュー	32-71
QoS のポリシング済み DSCP マップ	32-56
QoS 信頼境界機能	32-38

R

RADIUS

AAA サーバ グループの定義	8-25
アトリビュート	
ベンダー固有	8-29
ベンダー独自仕様	8-31
概要	8-18
クラスタ	5-14
サーバの識別	8-21
サーバ ロード バランシング	8-32
サポート	1-11
推奨するネットワーク環境	8-18
設定	
アカウントिंग	8-28
許可	8-27
通信、グローバル	8-21, 8-29
通信、サーバ単位	8-21
認証	8-23
複数の UDP ポート	8-21
設定の表示	8-32
デフォルト設定	8-20
動作	8-19
方式リスト、定義	8-20
ユーザがアクセスしたサービスのトラッキング	8-28
ユーザへのサービスの制限	8-27
Rapid Per-VLAN Spanning-Tree plus	

「Rapid PVST+」を参照

Rapid PVST+

IEEE 802.1Q トランクの相互運用性	15-11
サポートされているインスタンス	15-10
説明	15-10

Rapid Spanning-Tree Protocol

「RSTP」を参照

rcommand コマンド [5-14](#)

RCP

イメージ ファイル	
アップロード	B-41
準備、サーバ	B-37
ダウンロード	B-39
古いイメージの削除	B-40
コンフィギュレーション ファイル	
アップロード	B-20
概要	B-17
準備、サーバ	B-18
ダウンロード	B-19

Remote Authentication Dial-In User Service

「RADIUS」を参照

Remote Copy Protocol

「RCP」を参照

Remote Network Monitoring

「RMON」を参照

RFC

1112、IP マルチキャストおよび IGMP	21-2
1157、SNMPv1	29-2
1305、NTP	6-2
1757、RMON	27-2
1901、SNMPv2C	29-2
1902 ~ 1907、SNMPv2	29-2
2236、IP マルチキャストおよび IGMP	21-2
2273 ~ 2275、SNMPv3	29-2

RMON

アラームおよびイベントのイネーブル化	27-3
概要	27-2
サポート	1-14
サポート対象グループ	27-2

ステータスの表示 **27-7**
 デフォルト設定 **27-3**
 統計情報
 イーサネット グループの収集 **27-6**
 グループ履歴の収集 **27-5**

RSPAN

VLAN ベース **26-6**
 宛先ポート **26-7**
 概要 **1-14, 26-1**
 受信トラフィック **26-5**
 ステータスの表示 **26-24**
 セッション

SPAN 送信元トラフィックの特定の VLAN への制限 **26-23**

作成 **26-18**

着信トラフィックのイネーブル化 **26-21**

定義 **26-4**

モニタ対象ポートの指定 **26-18**

設定時の注意事項 **26-17**

送信トラフィック **26-5**

送信元ポート **26-6**

他の機能との相互作用 **26-8**

定義 **26-3**

デフォルト設定 **26-10**

特性 **26-8**

モニタ側ポート **26-7**

モニタ対象ポート **26-6**

RSTP

BPDU

処理 **16-14**

フォーマット **16-13**

IEEE 802.1D との相互運用性

移行プロセスの再起動 **16-28**

説明 **16-9**

トポロジの変更 **16-14**

「MSTP」も参照

アクティブ トポロジ **16-10**

概要 **16-9**

高速コンバージェンス

エッジポートおよび PortFast **16-11**

説明 **16-11**

ポイントツーポイント リンク **16-11, 16-27**

ルート ポート **16-11**

指定スイッチ、定義 **16-10**

指定ポート、定義 **16-10**

提案 / 合意ハンドシェイク プロセス **16-11**

ポートの役割

説明 **16-10**

同期化 **16-12**

ルート ポート、定義 **16-10**

S

SCP

SSH **8-45**

設定 **8-45**

「SCP」を参照

SC (スタンバイ クラスタ コマンド スイッチ) **5-10**

SDM

説明 **7-1**

テンプレート

数 **7-1**

設定 **7-3**

SDM テンプレート

設定 **7-2**

設定時の注意事項 **7-2**

タイプ **7-1**

Secure Copy Protocol

Secure Shell

「SSH」を参照

Secure Socket Layer

「SSL」を参照

set-request 動作 **29-4**

SFP

ステータスのモニタリング **10-30, 36-13**

ステータス、表示 **36-13**

セキュリティおよび ID **36-13**

Shaped Round Robin

- 「SRR」を参照
- show access-lists hardware counters コマンド **30-18**
- show cdp traffic コマンド **23-5**
- show cluster members コマンド **5-14**
- show configuration コマンド **10-28**
- show forward コマンド **36-22**
- show interfaces switchport **18-5**
- show interfaces コマンド **10-21, 10-28**
- show lldp traffic コマンド **24-12**
- show platform forward コマンド **36-22**
- show running-config コマンド
 - ACL の表示 **30-17**
 - インターフェイスの記述の追加 **10-28**
- show および more コマンド出力のフィルタリング **2-10**
- Simple Network Management Protocol
 - 「SNMP」を参照
- SmartPort マクロ
 - グローバル パラメータ値の適用 **11-13, 11-14**
 - シスコのデフォルト マクロの適用 **11-13**
 - 設定時の注意事項 **11-13**
 - 定義 **11-1**
 - デフォルト設定 **11-12**
 - トレース **11-13**
 - 表示 **11-15**
- SNAP **23-1**
- SNMP
 - CPU しきい値の通知の設定 **29-16**
 - ifIndex 値 **29-6**
 - MIB
 - 位置 **A-3**
 - サポート **A-1**
 - MIB 変数のアクセス **29-4**
 - NMS に送信される Syslog メッセージの制限 **28-11**
 - エージェント
 - 説明 **29-4**
 - ディセーブル化 **29-8**
 - エンジン ID **29-7**
 - および IP SLA **31-2**
 - 概要 **29-1, 29-4**
 - 管理機能 **1-5, 29-3**
 - クラスタ **5-13**
 - クラスタの管理 **5-15**
 - グループ **29-7, 29-10**
 - コミュニティ ストリング
 - 概要 **29-4**
 - クラスタ スイッチ **29-4**
 - 設定 **29-8**
 - サーバによるアクセスの制限 **29-17**
 - サポート対象のバージョン **29-2**
 - システム コンタクトおよびロケーション **29-17**
 - 情報
 - traps キーワード **29-12**
 - イネーブル化 **29-16**
 - 説明 **29-5**
 - ディセーブル化 **29-16**
 - トラップとの相違 **29-5**
 - ステータス、表示 **29-19**
 - セキュリティ レベル **29-3**
 - 設定例 **29-18**
 - 帯域内管理 **1-6**
 - 通知 **29-5**
 - デフォルト設定 **29-7**
 - トラップ
 - MAC アドレス通知のイネーブル化 **6-24**
 - イネーブル化 **29-12**
 - 概要 **29-1, 29-4**
 - 説明 **29-3, 29-5**
 - タイプ **29-12**
 - 通知との相違 **29-5**
 - ディセーブル化 **29-16**
 - トラップ マネージャ、設定 **29-14**
 - 認証レベル **29-11**
 - ホスト **29-7**
 - ユーザ **29-7, 29-10**
- SNMPv1 **29-2**
- SNMPv2C **29-2**
- SNMPv3 **29-3**
- SPAN

- VLAN ベース [26-6](#)
- 宛先ポート [26-7](#)
- 概要 [1-14, 26-1](#)
- 受信トラフィック [26-5](#)
- ステータスの表示 [26-24](#)
- セッション
 - SPAN 送信元トラフィックの特定の VLAN への制限 [26-16](#)
 - 宛先ポートの削除 [26-13](#)
 - 作成 [26-11](#)
 - 着信トラフィックのイネーブル化 [26-14](#)
 - 定義 [26-4](#)
 - 入力転送の設定 [26-15, 26-22](#)
 - モニタ対象ポートの指定 [26-11](#)
- 設定時の注意事項 [26-11](#)
- 送信トラフィック [26-5](#)
- 送信元ポート [26-6](#)
- 他の機能との相互作用 [26-8](#)
- デフォルト設定 [26-10](#)
- ポート、制約 [22-12](#)
- モニタ側ポート [26-7](#)
- モニタ対象ポート [26-6](#)
- SPAN トラフィック [26-5](#)
- SRR
 - サポート [1-13](#)
 - シェーピング モード [32-14](#)
 - 設定
 - 出力キューでのシェーピング重み [32-69](#)
 - 出力キューの共有重み [32-70](#)
 - 入力キューの共有重み [32-63](#)
 - 説明 [32-13](#)
- SSH
 - 暗号化ソフトウェア イメージ [8-33](#)
 - 暗号化方式 [8-34](#)
 - 設定 [8-34](#)
 - 説明 [1-6, 8-33](#)
 - ユーザ認証方式、サポートされている [8-34](#)
- SSL
 - 暗号化ソフトウェア イメージ [8-38](#)
- セキュア HTTP クライアントの設定 [8-43](#)
- セキュア HTTP サーバの設定 [8-42](#)
- 設定時の注意事項 [8-41](#)
- 説明 [8-38](#)
- モニタ [8-44](#)
- STP
 - BackboneFast
 - イネーブル化 [17-15](#)
 - 説明 [17-5](#)
 - ディセーブル化 [17-15](#)
 - BPDU ガード
 - イネーブル化 [17-12](#)
 - 説明 [17-3](#)
 - ディセーブル化 [17-13](#)
 - BPDU フィルタリング
 - イネーブル化 [17-13](#)
 - 説明 [17-3](#)
 - ディセーブル化 [17-14](#)
 - BPDU メッセージ交換 [15-3](#)
 - EtherChannel ガード
 - イネーブル化 [17-16](#)
 - 説明 [17-8](#)
 - ディセーブル化 [17-16](#)
 - IEEE 802.1D およびブリッジ ID [15-4](#)
 - IEEE 802.1D およびマルチキャストアドレス [15-9](#)
 - IEEE 802.1Q トランクに関する制限事項 [15-11](#)
 - IEEE 802.1t および VLAN ID [15-4](#)
 - PortFast
 - イネーブル化 [17-11](#)
 - 説明 [17-2](#)
 - PortFast 対応ポートのシャットダウン [17-3](#)
 - UplinkFast
 - イネーブル化 [17-14](#)
 - 説明 [17-4](#)
 - インターフェイス ステート
 - 概要 [15-5](#)
 - ディセーブル [15-7](#)
 - フォワーディング [15-6, 15-7](#)
 - ブロッキング [15-6](#)

- ラーニング [15-7](#)
- リスニング [15-7](#)
- インターフェイス ステート、ブロッキングからフォワーディング [17-2](#)
- オプション機能のデフォルト設定 [17-10](#)
- 下位 BPDU [15-4](#)
- 概要 [15-2](#)
- カウンタ、クリア [15-24](#)
- 拡張システム ID
 - 異常動作 [15-16](#)
 - 概要 [15-4](#)
 - セカンダリ ルート スイッチへの影響 [15-17](#)
 - ルート スイッチへの影響 [15-15](#)
- 間接リンク障害の検出 [17-6](#)
- サポートされているインスタンス [15-10](#)
- サポートされているオプション機能 [1-7](#)
- サポートされている機能 [1-7](#)
- サポートされているプロトコル [15-10](#)
- サポートされているモード [15-10](#)
- 指定スイッチ、定義 [15-4](#)
- 指定ポート、定義 [15-4](#)
- 冗長接続 [15-8](#)
- ステータスの表示 [15-24](#)
- ステータス、表示 [15-24](#)
- 設定
 - Hello タイム [15-21](#)
 - 最大エージング タイム [15-23](#)
 - スイッチ プライオリティ [15-20](#)
 - スパニング ツリー モード [15-14](#)
 - セカンダリ ルート スイッチ [15-17](#)
 - 転送遅延時間 [15-22](#)
 - 転送保留カウント [15-23](#)
 - パス コスト [15-19](#)
 - ポート プライオリティ [15-18](#)
 - ルート スイッチ [15-15](#)
- 設定時の注意事項 [15-13, 17-10](#)
- タイマー、説明 [15-21](#)
- ディセーブル化 [15-15](#)
- デフォルト設定 [15-12](#)
- パス コスト [12-25, 12-26](#)
- 負荷分散
 - 概要 [12-23](#)
 - パス コストの使用 [12-25](#)
 - ポート プライオリティの使用 [12-23](#)
 - ポート プライオリティ [12-24](#)
 - マルチキャスト アドレス、作用 [15-9](#)
 - モード間の相互運用性と下位互換性 [15-11](#)
- 優位 BPDU [15-3](#)
- ルート ガード
 - イネーブル化 [17-16](#)
 - 説明 [17-8](#)
- ルート スイッチ
 - 異常動作 [15-16](#)
 - 拡張システム ID の影響 [15-4, 15-15](#)
 - 設定 [15-15](#)
 - 選定 [15-4](#)
- ルート スイッチとしての選択防止 [17-8](#)
- ルート ポート選択の高速化 [17-4](#)
- ルート ポート、定義 [15-4](#)
- ループ ガード
 - イネーブル化 [17-17](#)
 - 説明 [17-9](#)
- SunNet Manager [1-5](#)
- SmartPort マクロ
 - 「Auto Smartports マクロ」も参照
- Switch Database Management
 - 「SDM」を参照
- Switched Port Analyzer
 - 「SPAN」を参照
- switchport block multicast コマンド [22-8](#)
- switchport block unicast コマンド [22-8](#)
- switchport protected コマンド [22-7](#)
- syslog
 - 「システム メッセージ ログ」を参照

T

TACACS+

- アカウントティング、定義 **8-11**
 - 概要 **8-10**
 - 許可、定義 **8-11**
 - クラスタ **5-14**
 - サーバの識別 **8-13**
 - サポート **1-11**
 - 設定
 - アカウントティング **8-17**
 - 許可 **8-16**
 - 認証鍵 **8-13**
 - ログイン認証 **8-14**
 - 設定の表示 **8-17**
 - デフォルト設定 **8-13**
 - 動作 **8-12**
 - 認証、定義 **8-11**
 - ユーザがアクセスしたサービスのトラッキング **8-17**
 - ユーザへのサービスの制限 **8-16**
 - tar ファイル
 - イメージ ファイル形式 **B-27**
 - 作成 **B-7**
 - 抽出 **B-8**
 - 内容表示 **B-7**
 - TDR **1-14**
 - Telnet
 - 管理インターフェイスのアクセス **2-11**
 - 接続数 **1-6**
 - パスワードの設定 **8-6**
 - Terminal Access Controller Access Control System Plus
 - 「TACACS+」を参照
 - TFTP
 - イメージ ファイル
 - アップロード **B-31**
 - 削除 **B-31**
 - 準備、サーバ **B-28**
 - ダウンロード **B-29**
 - コンフィギュレーション ファイル
 - アップロード **B-13**
 - 準備、サーバ **B-12**
 - ダウンロード **B-13**
 - サーバによるアクセスの制限 **29-17**
 - 自動設定の場合 **3-7**
 - ベース ディレクトリのコンフィギュレーション ファイル **3-8**
 - TFTP サーバ **1-5**
 - Time Domain Reflector
 - 「TDR」を参照
 - time-range コマンド **30-14**
 - TLV
 - LLDP **24-2**
 - LLDP-MED **24-3**
 - 定義 **24-2**
 - ToS **1-12**
 - traceroute コマンド **36-18**
 - 「IP traceroute」も参照
 - traceroute、レイヤ 2
 - 1 ポートに複数のデバイス **36-16**
 - ARP **36-16**
 - CDP **36-16**
 - IP アドレスおよびサブネット **36-16**
 - MAC アドレスと VLAN **36-16**
 - 使用時の注意事項 **36-16**
 - 説明 **36-15**
 - ブロードキャスト トラフィック **36-15**
 - マルチキャスト トラフィック **36-16**
 - ユニキャスト トラフィック **36-15**
-
- ## U
- UDLD
 - イネーブル化
 - インターフェイス単位 **25-6**
 - グローバル **25-5**
 - インターフェイスのリセット **25-6**
 - エコーによる検出メカニズム **25-3**
 - 概要 **25-1**
 - サポート **1-7**
 - ステータス、表示 **25-7**

- 設定時の注意事項 [25-4](#)
 - ディセーブル化
 - インターフェイス単位 [25-6](#)
 - グローバル [25-5](#)
 - 光ファイバ インターフェイス [25-5](#)
 - デフォルト設定 [25-4](#)
 - ネイバー データベース [25-2](#)
 - リンク検出メカニズム [25-1](#)
 - UDLD によってディセーブルにされたインターフェイスのリセット [25-6](#)
 - UniDirectional Link Detection プロトコル
 - 「UDLD」を参照
 - UNIX Syslog サーバ
 - サポートされているファシリティ [28-14](#)
 - デーモンの設定 [28-13](#)
 - メッセージ ロギングの設定 [28-14](#)
 - UplinkFast
 - イネーブル化 [17-14](#)
 - サポート [1-7](#)
 - 説明 [17-4](#)
 - ディセーブル化 [17-15](#)
-
- ## V
- VLAN
 - config-vlan モードでの作成 [12-9](#)
 - ID 1006 ~ 4094 の設定 [12-13](#)
 - RSPAN による送信元トラフィックの制限 [26-23](#)
 - SPAN による送信元トラフィックの制限 [26-16](#)
 - STP および IEEE 802.1Q トランク [15-11](#)
 - VLAN コンフィギュレーション モードでの作成 [12-10](#)
 - VLAN データベースへの追加 [12-9](#)
 - VTP モード [13-3](#)
 - 拡張範囲 [12-1, 12-13](#)
 - 機能 [1-8](#)
 - 削除 [12-11](#)
 - サポート [12-2](#)
 - サポートされている数 [1-8](#)
 - 図 [12-2](#)
 - スタティック アクセス ポート [12-12](#)
 - スパンニングツリー インスタンス [12-3, 12-6, 12-14](#)
 - 設定 [12-1](#)
 - 設定オプション [12-7](#)
 - 設定時の注意事項、拡張範囲 VLAN [12-13](#)
 - 設定時の注意事項、標準範囲 VLAN [12-6](#)
 - 説明 [10-2, 12-1](#)
 - 相互間トラフィック [12-2](#)
 - ダイナミック アドレスのエージング タイム [15-9](#)
 - 追加 [12-9](#)
 - デフォルト設定 [12-8](#)
 - トークンリング [12-6](#)
 - トランクでの許可 [12-20](#)
 - ネイティブ、設定 [12-22](#)
 - パラメータ [12-5](#)
 - 表示 [12-15](#)
 - 標準範囲 [12-1, 12-4](#)
 - 変更 [12-9](#)
 - ポート メンバシップ モード [12-3](#)
 - マルチキャスト [21-18](#)
 - vlan.dat ファイル [12-4](#)
 - VLAN 1 最小化 [12-20](#)
 - VLAN 1、トランク ポートでのディセーブル化 [12-20](#)
 - vlan database コマンド [12-7](#)
 - VLAN ID、検出 [6-30](#)
 - VLAN Query Protocol
 - 「VQP」を参照
 - VLAN Trunking Protocol
 - 「VTP」を参照
 - VLAN 管理ドメイン [13-2](#)
 - vlan グローバル コンフィギュレーション コマンド [12-7](#)
 - VLAN コンフィギュレーション モード [2-2, 12-7](#)
 - VLAN 制限
 - IEEE 802.1X の利用 [9-20](#)
 - 設定 [9-52](#)
 - 説明 [9-20](#)
 - VLAN 設定

- 起動時 [12-8](#)
- 保存 [12-8](#)
- VLAN データベース
 - VLAN 設定、保存 [12-8](#)
 - VTP [13-1](#)
 - 格納された VLAN [12-4](#)
 - スタートアップ コンフィギュレーション ファイル [12-8](#)
- VLAN トランク [12-16](#)
- VLAN の削除 [12-11](#)
- VLAN フィルタリング、SPAN [26-7](#)
- VLAN マネジメント ポリシー サーバ
 - 「VMPS」を参照
- VLAN メンバシップ
 - 確認 [12-31](#)
 - モード [12-3](#)
- VLAN 割り当て応答、VMPS [12-27](#)
- VMPS
 - MAC アドレスと VLAN のマッピング [12-27](#)
 - 管理 [12-32](#)
 - サーバ アドレスの入力 [12-29](#)
 - 再確認インターバル、変更 [12-31](#)
 - 再試行回数、変更 [12-31](#)
 - 設定時の注意事項 [12-29](#)
 - 設定例 [12-33](#)
 - 説明 [12-27](#)
 - ダイナミック ポート メンバシップ
 - 再確認 [12-31](#)
 - 説明 [12-28](#)
 - トラブルシューティング [12-32](#)
 - デフォルト設定 [12-28](#)
 - メンバシップの再確認 [12-31](#)
 - モニタ [12-32](#)
- Voice over IP [14-1](#)
- VQP [1-8, 12-27](#)
- VTP
 - アダバタイズ [12-18, 13-3](#)
 - 拡張範囲 VLAN [13-2](#)
 - クライアント モード、設定 [13-12](#)
 - コンフィギュレーション モード オプション [13-7](#)
 - コンフィギュレーション リビジョン番号
 - 注意事項 [13-16](#)
 - リセット [13-16](#)
 - サーバ モード、設定 [13-10](#)
 - サポート [1-8](#)
 - 使用 [13-1](#)
 - 整合性検査 [13-4](#)
 - 設定
 - VLAN コンフィギュレーション モード [13-8](#)
 - クライアント モード [13-12](#)
 - グローバル コンフィギュレーション モード [13-8](#)
 - サーバ モード [13-10](#)
 - 注意事項 [13-9](#)
 - 透過モード [13-13](#)
 - 特権 EXEC モード [13-8](#)
 - 保存 [13-8](#)
 - 要件 [13-10](#)
 - 設定要件 [13-10](#)
 - 説明 [13-1](#)
 - ディセーブル化 [13-13](#)
 - デフォルト設定 [13-7](#)
 - 透過 モード、設定 [13-13](#)
 - 統計情報 [13-17](#)
 - トークンリング サポート [13-4](#)
 - ドメイン [13-2](#)
 - ドメインへのクライアントの追加 [13-16](#)
 - ドメイン名 [13-9](#)
 - バージョン 1 [13-4](#)
 - バージョン 2
 - イネーブル化 [13-14](#)
 - 概要 [13-4](#)
 - 設定時の注意事項 [13-10](#)
 - ディセーブル化 [13-14](#)
 - バージョン、注意事項 [13-10](#)
 - パスワード [13-9](#)
 - 標準範囲 VLAN [13-2](#)
 - プルーニング

イネーブル化 [13-15](#)
 概要 [13-5](#)
 サポート [1-8](#)
 ディセーブル化 [13-15](#)
 例 [13-6](#)
 プルーニング適格リスト、変更 [12-21](#)
 モード
 クライアント [13-3, 13-12](#)
 サーバ [13-3, 13-10](#)
 透過 [13-3, 13-13](#)
 変更 [13-3](#)
 モニタ [13-17](#)
 VTP バージョン 2 における整合性検査 [13-4](#)

W

Web 認証 [9-15](#)
 IEEE 802.1X のフォールバック [9-67](#)
 設定 [9-65 ~ 9-68](#)
 説明 [1-9, 9-29](#)
 Weighted Tail Drop
 「WTD」を参照
 WTD
 サポート [1-13](#)
 しきい値の設定
 出力キューセット [32-66](#)
 入力キュー [32-60](#)
 説明 [32-13](#)

X

XMODEM プロトコル [36-2](#)

あ

アカウンティング
 802.1x [9-49](#)
 IEEE 802.1x [9-14](#)

RADIUS [8-28](#)
 TACACS+ [8-11, 8-17](#)
 アクセス拒否応答、VMPS [12-27](#)
 アクセス グループ、インターフェイスへの IPv4 ACL の適用 [30-17](#)
 アクセス コントロール エントリ
 「ACE」を参照
 アクセスの制限
 NTP サービス [6-8](#)
 RADIUS [8-18](#)
 TACACS+ [8-10](#)
 概要 [8-1](#)
 パスワードおよび権限レベル [8-2](#)
 アクセス不能認証バイパス [9-21](#)
 アクセス方法
 クラスタ、スイッチ [5-12](#)
 コマンド スイッチ [5-10](#)
 スイッチ クラスタ [5-12](#)
 メンバー スイッチ [5-12](#)
 アクセス ポート
 スイッチ クラスタ [5-9](#)
 アクセス ポート、定義 [10-3](#)
 アクセス リスト
 「ACL」を参照
 アクティブ トラフィック モニタリング、IP SLA [31-1](#)
 アクティブ リンク [18-2, 18-4, 18-5, 18-6](#)
 アップロード
 イメージ ファイル
 FTP の使用 [B-36](#)
 RCP の使用 [B-41](#)
 TFTP の使用 [B-31](#)
 準備 [B-28, B-32, B-37](#)
 目的 [B-26](#)
 コンフィギュレーション ファイル
 FTP の使用 [B-16](#)
 RCP の使用 [B-20](#)
 TFTP の使用 [B-13](#)
 準備 [B-12, B-15, B-18](#)
 目的 [B-9](#)

- 宛先 IP アドレスベース転送、EtherChannel [35-8](#)
- 宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [35-8](#)
- 宛先アドレス
 - IPv4 ACL 内 [30-9](#)
- アドバタイズ
 - CDP [23-1](#)
 - LLDP [24-2](#)
 - VTP [12-18, 13-3](#)
- アトリビュート、RADIUS
 - ベンダー固有 [8-29](#)
 - ベンダー独自仕様 [8-31](#)
- アトリビュート値ペア [9-12, 9-14, 9-18, 9-29](#)
- アドレス
 - IPv6 [33-2](#)
 - MAC アドレス テーブルの表示 [6-30](#)
 - MAC、検出 [6-30](#)
 - スタティック
 - 追加および削除 [6-26](#)
 - 定義 [6-21](#)
 - ダイナミック
 - エージング タイムの短縮 [15-9](#)
 - エージング タイムの変更 [6-23](#)
 - 削除 [6-23](#)
 - 定義 [6-21](#)
 - デフォルトのエージング タイム [15-9](#)
 - ラーニング [6-22](#)
 - マルチキャスト、STP アドレス管理 [15-9](#)
- アドレスエイリアス [21-2](#)
- アドレス解決 [6-30](#)
- アベイラビリティ、機能 [1-7](#)
- アラーム、RMON [27-4](#)
- 暗号化ソフトウェア イメージ
 - SSH [8-33](#)
 - SSL [8-38](#)
- 安全なリモート接続 [8-33](#)
- 追加 [12-9](#)
- デフォルトおよび範囲 [12-8](#)
- 変更 [12-9](#)
- 一時的な自己署名証明書 [8-39](#)
- 一般クエリー [18-5](#)
- イネーブル シークレット パスワード [8-4](#)
- イネーブル パスワード [8-4](#)
- イベント、RMON [27-4](#)
- イメージ [B-28](#)
- インターフェイス
 - Auto-MDIX、設定 [10-22](#)
 - カウンタ、クリア [10-31](#)
 - 管理 [1-4](#)
 - 記述 [10-28](#)
 - 記述、追加 [10-28](#)
 - 再起動 [10-32](#)
 - サポート [10-10](#)
 - シャットダウン [10-32](#)
 - 情報の表示 [10-30](#)
 - ステータス [10-30](#)
 - 設定
 - 手順 [10-11](#)
 - 設定時の注意事項
 - 速度およびデブプレックス [10-19](#)
 - 説明 [10-28](#)
 - 速度およびデブプレックス、設定 [10-20](#)
 - タイプ [10-1](#)
 - デフォルト設定 [10-16](#)
 - 範囲 [10-12](#)
 - 番号 [10-10](#)
 - 物理的な識別 [10-10](#)
 - フロー制御 [10-21](#)
 - モニタ [10-30](#)
 - レンジ マクロ [10-14](#)
- インターフェイス コンフィギュレーション モード [2-3](#)
- インターフェイス タイプ [10-10](#)
- インターフェイスでの shutdown コマンド [10-32](#)
- インターフェイスのクリア [10-31](#)

い

イーサネット VLAN

う

ウィザード **1-2**

え

永続的な自己署名証明書 **8-39**

エージング タイム

MAC アドレス テーブル **6-23**

最大

MSTP 用 **16-26**

STP 対応 **15-23**

短縮

MSTP 用 **16-25**

STP 対応 **15-9, 15-22**

エージング タイム、短縮 **15-9**

エラー メッセージ、コマンド入力時 **2-5**

お

応答側、IP SLA

イネーブル化 **31-6**

説明 **31-4**

応答時間、IP SLA での測定 **31-4**

オプション、管理 **1-4**

音声 VLAN

Cisco 7960 IP Phone、ポート接続 **14-1**

IP Phone の音声トラフィック、説明 **14-2**

IP Phone のデータトラフィック、説明 **14-2**

IP Phone への接続 **14-5**

音声トラフィック用のポート設定

802.1p プライオリティ タグ付きフレーム **14-5**

802.1Q フレーム **14-5**

設定時の注意事項 **14-3**

説明 **14-1**

データトラフィック用の IP Phone の設定

着信フレームの CoS の変更 **14-6**

着信フレームの CoS プライオリティを信頼 **14-6**

デフォルト設定 **14-3**

表示 **14-7**

音声認識 802.1X セキュリティ

ポートベース認証

設定 **9-38**

説明 **9-27, 9-38**

か

ガイドモード **1-2**

外部 VLAN

「音声 VLAN」を参照

回復手順 **36-1**

カウンタのクリア、インターフェイス **10-31**

拡張 crashinfo ファイル **36-23**

拡張システム ID

MSTP **16-19**

STP **15-4, 15-15**

拡張範囲 VLAN

作成 **12-14**

設定 **12-13**

設定時の注意事項 **12-13**

定義 **12-1**

仮想 IP アドレス

クラスタ スタンバイ グループ **5-10**

コマンド スイッチ **5-10**

仮想スイッチおよび PAgP **35-6**

環境変数、機能 **3-21**

間接リンク障害の検出、STP **17-6**

管理 VLAN

異なる管理 VLAN からの検出 **5-8**

スイッチ クラスタの考慮事項 **5-8**

管理アクセス

帯域外コンソール ポート接続 **1-6**

帯域内

CLI セッション **1-6**

SNMP **1-6**

デバイス マネージャ **1-6**

ブラウザ セッション **1-6**

管理アドレス TLV [24-2](#)

管理オプション

CLI [2-1](#)

Network Assistant [1-2](#)

概要 [1-4](#)

クラスタ [1-3](#)

管理の簡易性に関する機能 [1-5](#)

き

起動

起動プロセス [3-2](#)

手動 [3-18](#)

特定のイメージ [3-19](#)

ブート ロード、機能 [3-2](#)

機能、互換 [22-12](#)

許可

RADIUS [8-27](#)

TACACS+ [8-11, 8-16](#)

許可 VLAN リスト [12-20](#)

許可できるデバイスの最大数、ポートベース認証 [9-37](#)

許可ポート、IEEE 802.1X [9-10](#)

近接ディスカバリ、IPv6 [33-4](#)

く

クエリー、IGMP [21-4](#)

クエリー送信要求、IGMP [21-13](#)

クライアント モード、VTP [13-3](#)

クラスタ [5-14](#)

クラスタ、スイッチ

LRE プロファイルの考慮事項 [5-14](#)

アクセス方法 [5-12](#)

管理

CLI の使用 [5-14](#)

SNMP の使用 [5-15](#)

機能 [1-2](#)

互換 [5-5](#)

自動検出 [5-5](#)

自動復旧 [5-9](#)

説明 [5-1](#)

プランニング [5-5](#)

プランニングの考慮事項

CLI [5-14](#)

IP アドレス [5-12](#)

LRE プロファイル [5-14](#)

RADIUS [5-14](#)

SNMP [5-13, 5-15](#)

TACACS+ [5-14](#)

自動検出 [5-5](#)

自動復旧 [5-9](#)

パスワード [5-13](#)

ホスト名 [5-13](#)

「候補スイッチ」、「コマンド スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバー スイッチ」、「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

クラスタ スタンバイ グループ

仮想 IP アドレス [5-10](#)

考慮事項 [5-11](#)

自動復旧 [5-12](#)

定義 [5-2](#)

要件 [5-3](#)

「HSRP」も参照

クラス マップ、QoS

設定 [32-45](#)

説明 [32-8](#)

表示 [32-73](#)

クリティカル認証、IEEE 802.1X [9-53](#)

グローバル Leave、IGMP [21-13](#)

グローバル コンフィギュレーション モード [2-2](#)

クロック

「システム クロック」を参照

け

ケーブル、単一方向リンクのモニタ [25-1](#)

ゲスト VLAN と IEEE 802.1X [9-19](#)

権限レベル

- 回線に対するデフォルトの変更 **8-9**
 - 概要 **8-2, 8-8**
 - コマンドスイッチ **5-15**
 - コマンドの設定 **8-8**
 - 終了 **8-10**
 - メンバー スイッチとの対応 **5-15**
 - ログイン **8-10**
 - 検出、クラスタ
 - 「自動検出」
-
- こ**
- 構成例、ネットワーク **1-18**
 - 高速コンバージェンス **16-11, 18-3**
 - 候補スイッチ
 - 自動検出 **5-5**
 - 定義 **5-4**
 - 要件 **5-4**
 - 互換、機能 **22-12**
 - コマンド
 - no および default **2-5**
 - 省略 **2-4**
 - コマンド スイッチ
 - アクセス方法 **5-10**
 - アクティブ (AC) **5-10**
 - 回復
 - コマンド スイッチの障害 **5-10, 36-8**
 - メンバー スイッチとの接続 **36-11**
 - 交換
 - クラスタ メンバー **36-8**
 - 他のスイッチ **36-10**
 - 冗長 **5-9**
 - スタンバイ (SC) **5-10**
 - 設定の矛盾 **36-11**
 - 定義 **5-2**
 - パスワード権限レベル **5-15**
 - パッシブ (PC) **5-10**
 - プライオリティ **5-10**
 - 要件 **5-3**
 - 「候補スイッチ」、「コマンド スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバー スイッチ」、「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照
 - コマンドの権限レベルの設定 **8-8**
 - コマンドの省略 **2-4**
 - コマンド モード **2-1**
 - コマンドライン インターフェイス
 - 「CLI」を参照
 - コミュニティ **5-13**
 - コミュニティ ストリング
 - SNMP **5-13**
 - 概要 **29-4**
 - クラスタ **5-13**
 - クラスタ スイッチ **29-4**
 - 設定 **5-13, 29-8**
 - コンソール ポート、接続 **2-11**
 - コントロール プロトコル、IP SLA **31-4**
 - コンフィギュレーション交換 **B-21**
 - コンフィギュレーション ファイル
 - DHCP による入手 **3-9**
 - TFTP サーバ アクセスの制限 **29-17**
 - アーカイブ **B-22**
 - アップロード
 - FTP の使用 **B-16**
 - RCP の使用 **B-20**
 - TFTP の使用 **B-13**
 - 準備 **B-12, B-15, B-18**
 - 目的 **B-9**
 - 格納されたコンフィギュレーションの削除 **B-21**
 - 交換およびロール バックの注意事項 **B-23**
 - コピー時の無効な組み合わせ **B-6**
 - 作成および使用上の注意事項 **B-10**
 - システム コンタクトおよびロケーション **29-17**
 - 実行コンフィギュレーションの交換 **B-21, B-22**
 - 実行コンフィギュレーションのロール バック **B-21, B-23**
 - スタートアップ コンフィギュレーションの消去 **B-21**
 - 説明 **B-9**
 - タイプおよび場所 **B-11**

ダウンロード

- FTP の使用 **B-15**
- RCP の使用 **B-19**
- TFTP の使用 **B-13**
- 自動 **3-17**
- 準備 **B-12, B-15, B-18**
- 目的 **B-9**

テキスト エディタによる作成 **B-11**

デフォルトの名前 **3-17**

パスワード回復をディセーブルにする場合の考慮事項 **8-5**

ファイル名の指定 **3-18**

コンフィギュレーション ロールバック **B-21, B-22**

コンフィギュレーション ロギング **2-6**

コンポーネント管理 TLV **24-3, 24-8**

さ

サーバ モード、VTP **13-3**

サービス クラス

「CoS」を参照

サービス タイプ

「ToS」を参照

サービス品質

「QoS」を参照

サービス プロバイダー ネットワーク、MSTP および RSTP **16-1**

再確認インターバル、VMPS、変更 **12-31**

再試行回数、VMPS、変更 **12-31**

最大エージング タイム

MSTP **16-26**

STP **15-23**

最大ホップ カウント、MSTP **16-26**

サポートされているポートベース 認証方式 **9-8**

し

シェル関数

「Auto Smartports マクロ」を参照

シェル トリガ

「Auto Smartports マクロ」を参照

時間範囲、ACL **30-14**

しきい値、トラフィック レベル **22-2**

時刻

「NTP」および「システム クロック」を参照

シスコ インテリジェント電力管理 **10-5**

システム記述 TLV **24-2**

システム機能 TLV **24-2**

システム クロック

概要 **6-2**

設定

手動 **6-12**

タイム ゾーン **6-13**

夏時間 **6-14**

日時の表示 **6-12**

「NTP」を参照

システム プロンプト、デフォルト設定 **6-16**

システム名

手動設定 **6-16**

デフォルト設定 **6-16**

「DNS」を参照

システム名 TLV **24-2**

システム メッセージ ロギング

level キーワード、説明 **28-10**

Syslog 機能 **1-14**

UNIX Syslog サーバ

サポートされているファシリティ **28-14**

デーモンの設定 **28-13**

ロギング ファシリティの設定 **28-14**

イネーブル化 **28-5**

エラー メッセージの重大度の定義 **28-9**

概要 **28-2**

シーケンス番号、イネーブル化およびディセーブル化 **28-9**

設定の表示 **28-15**

タイム スタンプ、イネーブル化およびディセーブル化 **28-8**

ディセーブル化 **28-4**

- デフォルト設定 [28-4](#)
 - 表示宛先デバイスの設定 [28-5](#)
 - ファシリティ キーワード、説明 [28-14](#)
 - メッセージの制限 [28-11](#)
 - メッセージ フォーマット [28-3](#)
 - ログ メッセージの同期化 [28-7](#)
 - システム リソースの最適化 [7-1](#)
 - 実行コンフィギュレーション
 - 交換 [B-21, B-22](#)
 - ロール バック [B-21, B-23](#)
 - 実行コンフィギュレーション、保存 [3-16](#)
 - 自動 QoS
 - 「QoS」を参照
 - 自動イネーブル化 [9-28](#)
 - 自動検出
 - 考慮事項
 - CDP 非対応デバイス [5-6](#)
 - 新しいスイッチ [5-9](#)
 - 管理 VLAN [5-8](#)
 - クラスタ非対応デバイス [5-6](#)
 - 異なる VLAN [5-7](#)
 - 接続性 [5-5](#)
 - 非候補デバイスより先 [5-8](#)
 - スイッチ クラスタ [5-5](#)
 - 「CDP」を参照
 - 自動検知、ポート速度 [1-3](#)
 - 自動設定 [3-4](#)
 - 自動ネゴシエーション
 - インターフェイス設定時の注意事項 [10-20](#)
 - デュプレックス モード [1-3](#)
 - 不一致 [36-12](#)
 - 自動復旧、クラスタ [5-9](#)
 - 「HSRP」も参照
 - 重大度、システム メッセージの定義 [28-9](#)
 - 柔軟な認証順序
 - 概要 [9-26](#)
 - 設定 [9-63](#)
 - 集約可能なグローバル ユニキャスト アドレス [33-3](#)
 - 集約ポート
 - 「EtherChannel」を参照
 - 集約ポリサー [32-52](#)
 - 集約ポリシング [1-12](#)
 - 準備チェック
 - ポートベース認証
 - 設定 [9-37](#)
 - 説明 [9-15, 9-37](#)
 - 照合、IPv4 ACL [30-5](#)
 - 冗長性
 - EtherChannel [35-3](#)
 - STP
 - パス コスト [12-25](#)
 - バックボーン [15-8](#)
 - ポート プライオリティ [12-23](#)
 - 冗長リンクおよび UplinkFast [17-14](#)
 - 初期設定
 - Express Setup [1-2](#)
 - デフォルト値 [1-15](#)
 - 侵入検知システム
 - 「IDS 装置」を参照
 - 信頼性のあるタイム ソース、説明 [6-2](#)
 - 信頼点、CA [8-38](#)
-
- ## す
- スイッチが [33-2](#)
 - スイッチ ソフトウェアの機能 [1-1](#)
 - スイッチの [5-1](#)
 - スイッチのクラスタ化テクノロジー [5-1](#)
 - 「クラスタ、スイッチ」も参照
 - スイッチのコンソール ポート [1-6](#)
 - スイッチ プライオリティ
 - MSTP [16-24](#)
 - STP [15-20](#)
 - スイッチ ポート [10-2](#)
 - スイッチポートバックアップインターフェイス [18-4, 18-6](#)
 - スタートアップ コンフィギュレーション
 - 起動

手動 [3-18](#)
 特定のイメージ [3-19](#)
 起動のデフォルト設定 [3-17](#)
 コンフィギュレーション ファイル
 自動ダウンロード [3-17](#)
 ファイル名の指定 [3-18](#)
 消去 [B-21](#)
 スタティック MAC アドレッシング [1-9](#)
 スタティック VLAN メンバシップ [12-2](#)
 スタティック アクセス ポート
 VLAN への割り当て [12-12](#)
 定義 [10-3, 12-3](#)
 スタティック アドレス
 「アドレス」を参照
 スタティック ルート
 IPv6 の設定 [33-12](#)
 概要 [33-6](#)
 スタンバイ グループ、クラスタ
 「クラスタ スタンバイ グループと HSRP」を参照
 スタンバイ コマンド スイッチ
 仮想 IP アドレス [5-10](#)
 考慮事項 [5-11](#)
 設定
 定義 [5-2](#)
 プライオリティ [5-10](#)
 要件 [5-3](#)
 クラスタ スタンバイ グループと HSRP も参照
 スタンバイ リンク [18-2](#)
 ステイッキー ラーニング [22-10](#)
 ストーム制御
 サポート [1-3](#)
 しきい値 [22-2](#)
 設定 [22-3](#)
 説明 [22-1](#)
 ディセーブル化 [22-5](#)
 表示 [22-20](#)
 ストラタム、NTP [6-2](#)
 スヌーピング、IGMP [21-2](#)
 スパニング ツリーおよびネイティブ VLAN [12-17](#)

スパニングツリー プロトコル
 「STP」を参照

せ

成功応答、VMPS [12-27](#)
 セキュア HTTP クライアント
 設定 [8-43](#)
 表示 [8-44](#)
 セキュア HTTP サーバ [8-38](#)
 設定 [8-42](#)
 表示 [8-44](#)
 セキュア MAC アドレス
 最大数 [22-10](#)
 削除 [22-17](#)
 タイプ [22-10](#)
 セキュア ポート、設定 [22-9](#)
 セキュリティ機能 [1-9](#)
 セキュリティ、ポート [22-9](#)
 設計例、ネットワーク [1-18](#)
 接続、安全なリモート [8-33](#)
 接続障害 [36-14, 36-15, 36-17](#)
 設定、初期
 Express Setup [1-2](#)
 デフォルト値 [1-15](#)
 設定の矛盾、メンバー スイッチとの接続の回復 [36-11](#)
 設定変更、ロギング [28-12](#)
 設定、保存 [3-16](#)
 設定ロガー [28-12](#)
 セットアップ プログラム
 故障したコマンド スイッチの交換 [36-8, 36-10](#)

そ

送信元 IP アドレスベース転送、EtherChannel [35-8](#)
 送信元 MAC アドレス転送、EtherChannel [35-8](#)
 送信元 / 宛先 IP アドレスベース転送、
 EtherChannel [35-9](#)
 送信元 / 宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [35-8](#)

- 送信元アドレス
 - IPv4 ACL 内 [30-9](#)
 - 即時脱退、IGMP [21-6](#)
 - イネーブル化 [34-10](#)
 - ソフト [29-4](#)
 - ソフトウェア イメージ
 - tar ファイル形式、説明 [B-27](#)
 - 回復手順 [36-2](#)
 - フラッシュ内の場所 [B-27](#)
 - リロードのスケジュール設定 [3-22](#)
 - 「ダウンロード」および「アップロード」も参照
 - ソフトウェア イメージのアップグレード
 - 「ダウンロード」を参照
 - ソフトウェア障害、XMODEM による回復手順 [36-2](#)
-
- た**
- ダイナミック ARP 検査
 - ARP ACL と DHCP スヌーピング エントリのプライオリティ [20-4](#)
 - ARP キャッシュ ポイズニング [20-1](#)
 - ARP スプーフィング攻撃 [20-1](#)
 - ARP パケットのレート制限
 - errdisable ステート [20-4](#)
 - 設定 [20-11](#)
 - 説明 [20-4](#)
 - ARP 要求、説明 [20-1](#)
 - DHCP スヌーピング バインディング データベース [20-2](#)
 - DoS 攻撃、防止 [20-11](#)
 - man-in-the-middle 攻撃、説明 [20-2](#)
 - インターフェイスの信頼状態 [20-3](#)
 - 機能 [20-2](#)
 - 検証チェック、実行 [20-13](#)
 - 消去
 - 統計情報 [20-16](#)
 - ログ バッファ [20-16](#)
 - 設定
 - DHCP 以外の環境の ACL [20-9](#)
 - DHCP 環境 [20-7](#)
 - 着信 ARP パケットのレート制限 [20-4, 20-11](#)
 - ログ バッファ [20-14](#)
 - 設定時の注意事項 [20-6](#)
 - 説明 [20-1](#)
 - デフォルト設定 [20-5](#)
 - 統計情報
 - 消去 [20-16](#)
 - 表示 [20-16](#)
 - ネットワーク セキュリティも問題およびインターフェイスの信頼状態 [20-3](#)
 - 廃棄されたパケットのロギング、説明 [20-5](#)
 - 表示
 - ARP ACL [20-16](#)
 - 信頼状態およびレート制限 [20-16](#)
 - 設定および動作状態 [20-16](#)
 - 統計情報 [20-16](#)
 - ログ バッファ [20-16](#)
 - レート制限を越えた場合の errdisable ステート [20-4](#)
 - ログ バッファ
 - 消去 [20-16](#)
 - 設定 [20-14](#)
 - 表示 [20-16](#)
 - ダイナミック VLAN メンバシップの再確認 [12-31](#)
 - ダイナミックアクセス ポート
 - 設定 [12-30](#)
 - 定義 [10-3](#)
 - 特性 [12-4](#)
 - ダイナミック アドレス
 - 「アドレス」を参照
 - ダイナミック ポート VLAN メンバシップ
 - 再確認 [12-31](#)
 - 接続のタイプ [12-30](#)
 - 説明 [12-28](#)
 - トラブルシューティング [12-32](#)
 - タイムゾーン [6-13](#)
 - ダウンロード
 - イメージ ファイル

- CMS の使用 [1-2](#)
 - FTP の使用 [B-34](#)
 - HTTP の使用 [1-2, B-26](#)
 - RCP の使用 [B-39](#)
 - TFTP の使用 [B-29](#)
 - 準備 [B-28, B-32, B-37](#)
 - デバイス マネージャまたは Network Assistant を使用 [B-26](#)
 - 古いイメージの削除 [B-31](#)
 - 目的 [B-26](#)
 - コンフィギュレーション ファイル
 - FTP の使用 [B-15](#)
 - RCP の使用 [B-19](#)
 - TFTP の使用 [B-13](#)
 - 準備 [B-12, B-15, B-18](#)
 - 目的 [B-9](#)
 - ダウンロード可能 ACL [9-17, 9-18, 9-61](#)
 - 脱退タイマーの設定、IGMP [21-6](#)
 - 端末回線、パスワードの設定 [8-6](#)
-
- ち**
- 小さいフレームの着信レート、設定 [22-5](#)
 - 小さいフレームの着信レートの設定 [22-5](#)
-
- つ**
- ツイストペア イーサネット、単一方向リンクの検出 [25-1](#)
-
- て**
- で [15-9](#)
 - ディレクトリ
 - 作業ディレクトリの表示 [B-4](#)
 - 作成および削除 [B-5](#)
 - 変更 [B-4](#)
 - です [6-23](#)
 - デバイス [B-26](#)
 - デバイス検出プロトコル [23-1, 24-2](#)
 - デバイス マネージャ
 - 機能 [1-2](#)
 - スイッチのアップグレード [B-26](#)
 - 説明 [1-2, 1-4](#)
 - 帯域内管理 [1-6](#)
 - デバッグ
 - エラー メッセージ出力のリダイレクト [36-21](#)
 - コマンドの使用方法 [36-20](#)
 - システム全体診断のイネーブル化 [36-21](#)
 - 特定機能に関するイネーブル化 [36-20](#)
 - デフォルト ゲートウェイ [3-15](#)
 - デフォルト設定
 - 802.1x [9-34](#)
 - CDP [23-2](#)
 - DHCP [19-7](#)
 - DHCP option 82 [19-7](#)
 - DHCP スヌーピング [19-7](#)
 - DHCP スヌーピング バインディング データベース [19-8](#)
 - DNS [6-17](#)
 - EtherChannel [35-10](#)
 - Flex Link [18-9](#)
 - IGMP スヌーピング [21-7, 34-6, 34-7](#)
 - IGMP スロットリング [21-27](#)
 - IGMP フィルタリング [21-27](#)
 - IP SLA [31-5](#)
 - IPv6 [33-7](#)
 - IP 送信元ガード [19-14](#)
 - LLDP [24-5](#)
 - MAC アドレス テーブル [6-22](#)
 - MAC アドレス テーブル移動更新 [18-9](#)
 - MSTP [16-16](#)
 - MVR [21-21](#)
 - NTP [6-4](#)
 - RADIUS [8-20](#)
 - RMON [27-3](#)
 - RSPAN [26-10](#)
 - SDM テンプレート [7-2](#)

SNMP [29-7](#)
SPAN [26-10](#)
SSL [8-40](#)
STP [15-12](#)
TACACS+ [8-13](#)
UDLD [25-4](#)
VLAN [12-8](#)
VLAN、レイヤ 2 イーサネット インターフェイス [12-18](#)
VMPS [12-28](#)
VTP [13-7](#)
イーサネット インターフェイス [10-16](#)
オプションのスパニング ツリー設定 [17-10](#)
音声 VLAN [14-3](#)
起動 [3-17](#)
システム名およびプロンプト [6-16](#)
システム メッセージ ロギング [28-4](#)
自動 QoS [32-21](#)
初期スイッチ情報 [3-3](#)
ダイナミック ARP 検査 [20-5](#)
パスワードおよび権限レベル [8-2](#)
バナー [6-19](#)
標準 QoS [32-31](#)
レイヤ 2 インターフェイス [10-16](#)
デュアル IPv4/IPv6 テンプレート [33-5, 33-6](#)
デュアル アクティブ検出 [35-6](#)
デュアル パーパス アップリンク
LED [10-4](#)
タイプの設定 [10-17](#)
定義 [10-4](#)
リンク選択 [10-4, 10-17](#)
デュアル プロトコル スタック
IPv4 と IPv6 [33-6](#)
SDM テンプレートのサポート [33-6](#)
電源管理 TLV [24-3, 24-8](#)
転送遅延時間
MSTP [16-25](#)
STP [15-22](#)
転送保留カウント

「STP」を参照
転送、ユニキャスト要求 [1-5](#)
テンプレート、SDM [7-2](#)

と

透過的な DSCP [32-39](#)
透過モード、VTP [13-3, 13-13](#)
統計情報
802.1x [9-70](#)
CDP [23-5](#)
LLDP [24-12](#)
LLDP-MED [24-12](#)
NMSP [24-12](#)
QoS 入出力 [32-73](#)
RMON イーサネット グループ [27-6](#)
RMON グループ履歴 [27-5](#)
SNMP 入出力 [29-19](#)
VTP [13-17](#)
インターフェイス [10-30](#)
トークンリング VLAN
VTP サポート [13-4](#)
サポート [12-6](#)
都市ロケーション [24-3](#)
特権 EXEC モード [2-2](#)
ドメイン ネーム システム
「DNS」を参照
ドメイン名
DNS [6-17](#)
VTP [13-9](#)
トラップ
MAC アドレス通知の設定 [6-24](#)
イネーブル化 [6-24, 29-12](#)
概要 [29-1, 29-4](#)
通知タイプ [29-12](#)
定義 [29-3](#)
マネージャの設定 [29-12](#)
トラップドア メカニズム [3-2](#)
トラフィック

非分割 [30-4](#)
 フラディングのブロッキング [22-8](#)
 分割 [30-4](#)
 トラフィックの [22-8](#)
 トラフィックの優先処理
 「QoS」を参照
 トラフィックの抑制 [22-2](#)
 トラフィック ポリシング [1-12](#)
 トラブルシューティング
 CiscoWorks [29-4](#)
 CPU 利用率 [36-24](#)
 debug コマンド [36-20](#)
 ping の使用 [36-14](#)
 SFP のセキュリティおよび ID [36-13](#)
 show forward コマンド [36-22](#)
 traceroute [36-17](#)
 システム メッセージ ロギング [28-2](#)
 障害 (クラッシュ) 情報の表示 [36-23](#)
 接続障害 [36-14, 36-15, 36-17](#)
 単一方向リンクの検出 [25-1](#)
 パケット転送の設定 [36-22](#)
 トランキング カプセル化 [1-8](#)
 トランク
 DTP をサポートしていないデバイス [12-16](#)
 許可 VLAN リスト [12-20](#)
 タグなしトラフィック用のネイティブ
 VLAN [12-22](#)
 パラレル [12-25](#)
 負荷分散
 STP パス コストの設定 [12-25](#)
 STP ポート プライオリティの使用 [12-23, 12-24](#)
 プルーニング適格リスト [12-21](#)
 トランク フェールオーバー
 「リンク ステート トラッキング」を参照
 トランク ポート
 設定 [12-19](#)
 定義 [10-3, 12-3](#)

 な

夏時間 [6-14](#)
 名前付き IPv4 ACL [30-12](#)

 に

認識不能な Type-Length-Value (TLV) のサポート [13-4](#)

認証

NTP アソシエーション [6-5](#)

OpenIxx [9-27](#)

RADIUS

鍵 [8-21](#)

ログイン [8-23](#)

TACACS+

鍵 [8-13](#)

定義 [8-11](#)

ログイン [8-14](#)

ローカル モードでの AAA [8-32](#)

「ポートベース認証」も参照

認証失敗 VLAN

「制限付き VLAN」を参照

認証マネージャ

CLI コマンド [9-9](#)

概要 [9-8](#)

古い 802.1x CLI コマンドとの互換性 [9-9 ~ 9-10](#)

 ね

ネイティブ VLAN

設定 [12-22](#)

デフォルト [12-22](#)

ネットワーク アドミッション制御 [9-66, 9-68](#)

「NAC」を参照

ネットワーク管理

CDP [23-1](#)

RMON [27-1](#)

SNMP [29-1](#)

ネットワークの構成例

- サーバ集約および Linux サーバ クラスタ **1-20**
 - 中小規模ネットワーク **1-21**
 - 長距離広帯域トランスポート **1-23**
 - ネットワーク サービスの提供 **1-18**
 - ネットワーク パフォーマンスの向上 **1-18**
- ネットワークの設計
- サービス **1-18**
 - パフォーマンス **1-18**
- ネットワーク パフォーマンス、IP SLA での測定 **31-3**
- ネットワーク ポリシー TLV **24-3, 24-8**

の

- の **15-9**

は

- バージョン依存型透過モード **13-4**
- バインディング
- DHCP スヌーピング データベース **19-6**
 - IP 送信元ガード **19-13**
- バインディング データベース
- DHCP スヌーピング
 - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- バインディング テーブル、DHCP スヌーピング
- 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- パケット **19-5**
- パケットの変更、QoS **32-20**
- パス コスト
- MSTP **16-23**
 - STP **15-19**
- パスワード
- VTP ドメイン **13-9**
 - 暗号化 **8-4**
 - 回復 **36-3**
 - 回復のディセーブル化 **8-5**

概要 **8-1**

- クラスタ **5-13**
 - セキュリティ用 **1-9**
- 設定
- Telnet **8-6**
 - イネーブル **8-3**
 - イネーブル シークレット **8-4**
 - ユーザ名 **8-7**
 - デフォルト設定 **8-2**
 - パスワードの暗号化 **8-4**
 - バックアップ インターフェイス
 - 「Flex Link」を参照
 - バックアップ リンク **18-2**
 - バナー
 - 設定
 - MoTD ログイン **6-19**
 - ログイン **6-20**
 - デフォルト設定 **6-19**
 - 表示の時期 **6-19**
 - バナーを使用してユーザにメッセージ **6-19**
 - パフォーマンス向上機能 **1-3**
 - パフォーマンス、ネットワークの設計 **1-18**
- 範囲
- インターフェイス **10-12**
 - マクロ **10-14**

ひ

- 非 IP トラフィックのフィルタリング **30-21**
- 非階層型ポリシー マップ
 - 説明 **32-10**
- 光ファイバ、単一方向リンクの検出 **25-1**
- 非トランキンング モード **12-16**
- 標準範囲 VLAN **12-4**
 - コンフィギュレーション モード **12-7**
 - 設定 **12-4**
 - 設定時の注意事項 **12-6**
 - 定義 **12-1**

ふ

ファイル

crashinfo、説明 36-23

tar

イメージファイル形式 B-27

作成 B-7

抽出 B-8

内容表示 B-7

拡張 crashinfo

説明 36-24

保存場所 36-24

基本 crashinfo

説明 36-23

保存場所 36-23

コピー B-6

削除 B-6

内容表示 B-9

ファイル システム

使用可能なファイル システムの表示 B-2

デフォルトの設定 B-3

ネットワーク ファイル システム名 B-6

ファイル情報の表示 B-4

ローカル ファイル システム名 B-2

不一致、自動ネゴシエーション 36-12

フィルタ、IP

「ACL、IP」を参照

フィルタリング

show および more コマンドの出力 2-10

非 IP トラフィック 30-21

フィルタリング、show および more コマンド出力 2-10

フィルタリングの 17-3

ブート ロード

アクセス方法 3-20

環境変数 3-20

説明 3-2

トラップドア メカニズム 3-2

プロンプト 3-20

複数認証 9-13

複数認証モード

設定 9-43

不正アクセスの防止 8-1

物理ポート 10-2

不適合マークダウン 1-12

プライオリティ

CoS の信頼 14-6

CoS の変更 14-6

プライベート VLAN エッジ ポート

「保護ポート」を参照

プライマリ リンク 18-2

フラッシュ デバイス、数 B-2

フラッドイング トラフィック、ブロッキング 22-8

プリエンプト遅延、デフォルト設定 18-9

プリエンプト、デフォルト設定 18-9

プルーニング、VTP

イネーブル化

VTP ドメイン 13-15

ポート上 12-21

概要 13-5

ディセーブル化

VTP ドメイン 13-15

ポート上 12-22

例 13-6

プルーニング適格リスト

VLAN 13-15

VTP プルーニング 13-5

変更 12-21

フロー制御

設定 10-22

説明 10-21

フローチャート

QoS 出力のキューイングおよびスケジューリング 32-17

QoS 入力 of キューイングおよびスケジューリング 32-14

QoS のポリシングおよびマーキング 32-11

QoS 分類 32-7

ブロードキャスト ストーム 22-1

ブロードキャスト ストーム制御コマンド **22-4**
 フローベースの packets 分類 **1-12**
 プロキシ レポート **18-4**
 ブロッキング パケット **22-8**

へ

ヘルプ、コマンドライン **2-4**
 編集機能
 イネーブル化およびディセーブル化 **2-8**
 画面幅よりも長いコマンドライン **2-10**
 使用するキーストローク **2-8**

ほ

ポート

VLAN への割り当て **12-12**
 アクセス **10-3**
 スイッチ **10-2**
 スタティック アクセス **12-3, 12-12**
 セキュア **22-9**
 ダイナミック アクセス **12-4**
 デュアル パーパス アップリンク **10-4**
 トランク **12-3, 12-16**
 ブロッキング **22-8**
 保護 **22-6**
10-3
 ポート ACL、説明 **30-2**
 ポート VLAN ID TLV **24-2**
 ポート記述 TLV **24-2**
 ポートシャットダウン応答、VMPS **12-27**
 ポート集約プロトコル
 「EtherChannel」を参照
 ポート信頼状態
 IP Phone 用ポート セキュリティの確保 **32-38**
 QoS ドメイン間 **32-40**
 QoS ドメイン内 **32-35**
 サポート **1-12**
 分類オプション **32-5**

ポート セキュリティ
 QoS 信頼境界機能 **32-38**
 違反 **22-10**
 エージング **22-18**
 スティックキー ラーニング **22-10**
 設定 **22-13**
 説明 **22-9**
 他の機能 **22-12**
 デフォルト設定 **22-11**
 トランク ポート **22-15**
 表示 **22-20**

ポートチャンネル

「EtherChannel」を参照

ポート プライオリティ

MSTP **16-22**

STP **15-18**

ポート ブロッキング **1-3, 22-8**

ポートベース認証

ACL および RADIUS の Filter-Id アトリビュート **9-32**

EAPOL-Start フレーム **9-6**

EAP-Request/Identity フレーム **9-6**

EAP-Response/Identity フレーム **9-6**

VLAN への割り当て

AAA 許可 **9-41**

設定作業 **9-17**

説明 **9-16**

特性 **9-16**

Wake-on-LAN、説明 **9-24**

アカウントティング **9-14**

アクセス不能認証バイパス

設定 **9-53**

説明 **9-21**

注意事項 **9-36**

音声 VLAN

PVID **9-22**

VVID **9-22**

説明 **9-22**

音声認識 802.1X セキュリティ

- 設定 [9-38](#)
- 説明 [9-27, 9-38](#)
- 開始およびメッセージ交換 [9-6](#)
- カプセル化 [9-3](#)
- クライアント、定義 [9-3](#)
- ゲスト VLAN
 - 設定時の注意事項 [9-19, 9-20](#)
 - 説明 [9-19](#)
- 柔軟な認証順序
 - 概要 [9-26](#)
 - 設定 [9-63](#)
- 準備チェック
 - 設定 [9-37](#)
 - 説明 [9-15, 9-37](#)
- スイッチ
 - RADIUS クライアント [9-3](#)
 - プロキシとして [9-3](#)
- スイッチ サプリカント
 - 概要 [9-28](#)
 - 設定 [9-59](#)
- 設定
 - 802.1x 認証 [9-41](#)
 - RADIUS サーバ [9-43](#)
 - アクセス不能認証バイパス [9-53](#)
 - 違反モード [9-40](#)
 - クライアントの手動での再認証 [9-46](#)
 - ゲスト VLAN [9-51](#)
 - スイッチからクライアントへのフレーム再送信回数 [9-48, 9-49](#)
 - スイッチからクライアントへのフレーム再送信時間 [9-47](#)
 - スイッチ上の RADIUS サーバ パラメータ [9-42](#)
 - 制限付き VLAN [9-52](#)
 - 待機時間 [9-46](#)
 - 定期的な再認証 [9-45](#)
 - ホスト モード [9-43](#)
- 設定時の注意事項 [9-35](#)
- 説明 [9-1](#)
- ダウンロード可能 ACL およびリダイレクト URL
 - 概要 [9-17 ~ 9-18](#)
 - 設定 [9-61 ~ 9-63](#)
 - デバイスの役割 [9-3](#)
 - デフォルト設定 [9-34](#)
 - デフォルト値へのリセット [9-69](#)
 - 統計情報の表示 [9-70](#)
 - 認証サーバ
 - RADIUS サーバ [9-3](#)
 - 定義 [9-3](#)
 - 複数認証 [9-13](#)
 - 方式リスト [9-41](#)
 - ポート
 - 音声 VLAN [9-22](#)
 - 許可および無許可 [9-10](#)
 - 許可ステートおよび dot1x port-control コマンド [9-10](#)
 - クリティカル [9-21](#)
 - ポートごとに許可できるデバイスの最大数 [9-37](#)
 - ポート セキュリティ
 - 音声 VLAN [9-23](#)
 - 説明 [9-23](#)
 - 相互作用 [9-23](#)
 - マルチホスト モード [9-11](#)
 - ホスト モード [9-11](#)
 - マジック パケット [9-24](#)
 - ポートベース認証方式、サポート [9-8](#)
 - ポートベースの認証違反モードを設定 [9-40](#)
 - ポート メンバシップ モード、VLAN [12-3](#)
 - 保護ポート [1-9, 22-6](#)
 - ホスト、ダイナミック ポート上の制限 [12-32](#)
 - ホスト名、クラスタ内 [5-13](#)
 - ポリサー
 - 数 [32-33](#)
 - 設定
 - 一致する各トラフィック クラス [32-47](#)
 - 複数のトラフィック クラス [32-52](#)
 - 説明 [32-4](#)
 - タイプ [32-10](#)
 - 表示 [32-73](#)

ポリシー マップ、QoS

説明 [32-8](#)特性 [32-47](#)表示 [32-73](#)

物理ポートの非階層型

説明 [32-10](#)

ポリシング

説明 [32-4](#)トークン バケット アルゴリズム [32-10](#)

ま

マーキング

集約ポリサーのアクション [32-52](#)説明 [32-4, 32-9](#)

マクロ

「Auto Smartports マクロ」を参照

「Smartports マクロ」を参照

マジック パケット [9-24](#)

マッピング テーブル、QoS

設定

CoS/DSCP [32-54](#)DSCP [32-54](#)DSCP/CoS [32-57](#)DSCP/DSCP 変換 [32-58](#)IP precedence/DSCP [32-55](#)ポリシング済み DSCP [32-56](#)説明 [32-11](#)マルチキャスト TV アプリケーション [21-19](#)マルチキャスト VLAN [21-18](#)

マルチキャスト VLAN レジストレーション

「MVR」を参照

マルチキャスト グループ

加入 [21-3](#)静的加入 [21-10, 34-8](#)即時脱退 [21-6](#)脱退 [21-5](#)マルチキャスト ストーム [22-1](#)マルチキャスト ストーム制御コマンド [22-4](#)マルチキャスト ルータ インターフェイス、モニタ [21-17, 34-13](#)マルチキャスト ルータ ポート [18-4, 18-5](#)マルチキャスト ルータ ポート、追加 [21-10, 34-9](#)

マルチドメイン認証

「MDA」を参照

み

ミラーリング、トラフィック解析 [26-1](#)

む

無許可ポート、IEEE 802.1X [9-10](#)矛盾、設定 [36-11](#)

め

メンバー スイッチ

管理 [5-14](#)

「候補スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

自動検出 [5-5](#)接続の回復 [36-11](#)定義 [5-2](#)パスワード [5-12](#)要件 [5-4](#)メンバシップ モード、VLAN ポート [12-3](#)

も

モジュール番号 [10-10](#)

モニタ

CDP [23-5](#)Flex Link [18-16](#)

IGMP

スヌーピング [21-17, 34-13](#)フィルタ [21-31](#)IP SLA 動作 [31-6](#)

IPv4 ACL の設定 **30-24**
 IPv6 **33-14**
 MAC アドレス テーブル移動更新 **18-16**
 MVR **21-25**
 SFP ステータス **10-30, 36-13**
 VLAN **12-15**
 VMPS **12-32**
 VTP **13-17**
 アクセス グループ **30-24**
 インターフェイス **10-30**
 機能 **1-14**
 スイッチ間を流れるトラフィック **27-2**
 速度およびデュプレックス モード **10-21**
 単一方向リンクのケーブル **25-1**
 トラフィックの抑制 **22-20**
 プロブによるネットワーク トラフィック解析 **26-2**
 ポート
 ブロッキング **22-20**
 保護 **22-20**
 マルチキャストルータ インターフェイス **21-17, 34-13**

ゆ

ユーザ EXEC モード **2-2**
 ユーザ単位 ACL および Filter-Id **9-9**
 ユーザ名ベースの認証 **8-7**
 有線ロケーション サービス
 概要 **24-4**
 設定 **24-10**
 表示 **24-12**
 ロケーション TLV **24-3**
 ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング **1-5**
 CPU パケット **6-27**
 スタティック アドレスの追加 **6-27**
 設定時の注意事項 **6-27**
 説明 **6-27**
 ブロードキャスト MAC アドレス **6-27**

マルチキャスト アドレス **6-27**
 ルータ MAC アドレス **6-27**
 ユニキャスト ストーム **22-1**
 ユニキャスト ストーム制御コマンド **22-4**
 ユニキャスト トラフィック、ブロッキング **22-8**

ら

ライン コンフィギュレーション モード **2-3**

り

リダイレクト URL **9-17, 9-18, 9-61**
 リモート SPAN **26-3**
 「RSPAN」を参照
 履歴
 コマンドの呼び出し **2-7**
 説明 **2-6**
 ディセーブル化 **2-7**
 バッファ サイズの変更 **2-6**
 履歴テーブル、Syslog メッセージの重大度および数 **28-11**
 リロード、ソフトウェア **3-22**
 リロードのスケジュール **3-22**
 リンク冗長性
 「Flex Link」を参照
 リンク ステート トラッキング
 設定 **35-23**
 説明 **35-19**
 リンク、単一方向 **25-1**
 リンクに対してローカルなユニキャストアドレス **33-3**
 リンクの失敗、単一方向の検出 **16-8**

る

ルート ガード
 イネーブル化 **17-16**
 サポート **1-7**
 説明 **17-8**

- ルータ スイッチ
 - MSTP [16-19](#)
 - STP [15-15](#)
- ループ ガード
 - イネーブル化 [17-17](#)
 - サポート [1-7](#)
 - 説明 [17-9](#)
- ログイン バナー [6-19](#)
- ログ メッセージ
 - 「システム メッセージ ログ」を参照
 - ログ メッセージのシーケンス番号 [28-9](#)
 - ログ メッセージのタイム スタンプ [28-8](#)
 - ロケーション TLV [24-3, 24-8](#)

れ

- 例
 - ネットワークの構成 [1-18](#)
- レイヤ 2 traceroute
 - 1 ポートに複数のデバイス [36-16](#)
 - ARP [36-16](#)
 - CDP [36-16](#)
 - IP アドレスおよびサブネット [36-16](#)
 - MAC アドレスと VLAN [36-16](#)
 - 使用時の注意事項 [36-16](#)
 - 説明 [36-15](#)
 - ブロードキャスト トラフィック [36-15](#)
 - マルチキャスト トラフィック [36-16](#)
 - ユニキャスト トラフィック [36-15](#)
- レイヤ 2 インターフェイス、デフォルト設定 [10-16](#)
- レイヤ 2 フレーム、CoS での分類 [32-2](#)
- レイヤ 3 インターフェイス
 - IPv6 アドレスの割り当て [33-8](#)
- レイヤ 3 機能 [1-13](#)
- レイヤ 3 パケット、分類方法 [32-2](#)
- レポートの抑制、IGMP
 - 説明 [21-6](#)
 - ディセーブル化 [21-16, 34-12](#)

ろ

- ローカル SPAN [26-2](#)
- ログイン認証
 - RADIUS [8-23](#)
 - TACACS+ [8-14](#)

